

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

平成 27 年 4-6 月期 報告書

訪日外国人の消費動向

平成 27 年 4-6 月期 報告書

目次

I 平成 27 年 4-6 月期における 訪日外国人の消費動向の分析結果	
1. 訪日外国人の属性と旅行内容	
(1) 回答者属性	2
(2) 滞在期間	3
(3) 旅行内容	4
2. 訪日外国人の旅行支出	
(1) 旅行支出の構造	10
(2) 旅行前支出	11
(3) 旅行中支出	11
(4) 来訪目的別にみる旅行中支出	13
(5) 旅行消費額の推計	14
(6) 費目別にみる旅行消費額	16
3. 土産品の購入実態	
(1) 費目別購入率	17
(2) 費目別購入者単価	17
(3) 買物場所	18
(4) 利用した金融機関と決済方法	18
(5) 消費税免税手続きの実施状況	19
4. 満足度と再訪意向	
(1) 訪日旅行全体の満足度	20
(2) 日本への再訪意向	20
(3) 最も満足した購入商品	21
(4) 最も満足した飲食	22
5. 役に立った旅行情報源	
(1) 出発前に得た旅行情報源	23
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源	23
(3) 日本滞在中にあると便利な情報	24

6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと	25
(2) 今回したことと次回したいこと	26
(3) 今回したことの満足度	26

II 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要	29
2. 調査結果の利用上の注意	29
3. 調査票選択肢の定義と具体例	31
4. 調査結果の精度	35

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	訪問地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第7表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	訪問地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	国籍・地域別	平均泊数
第10表	訪問地別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
参考表1	国籍・地域別	1人1泊当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表2	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表3	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

【観光・レジャー目的】

参考表4	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表5	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表6	国籍・地域別	平均泊数
参考表7	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表8	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表9	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字)、中国語(簡体字)

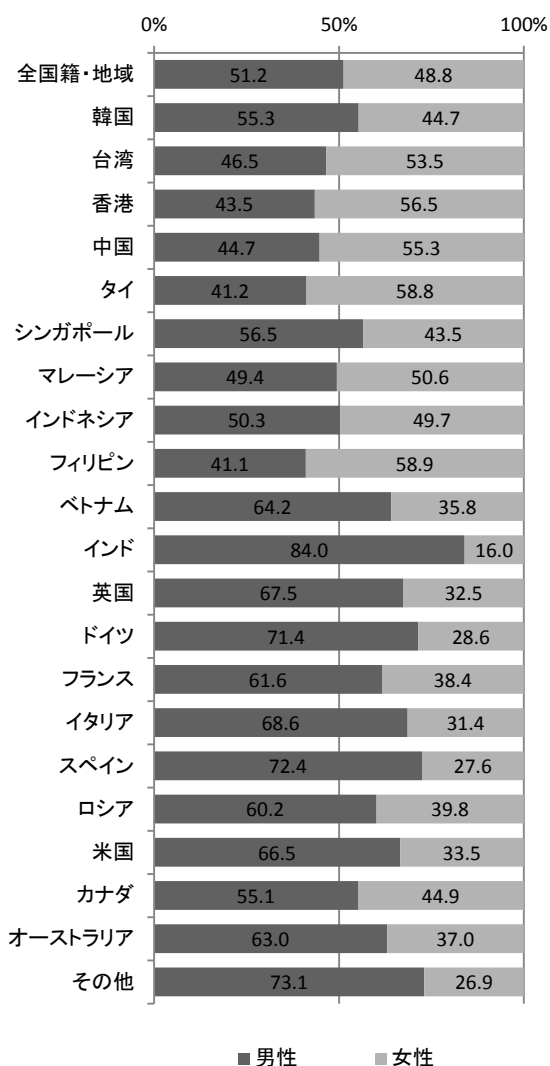
I 平成 27 年 4-6 月期における訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

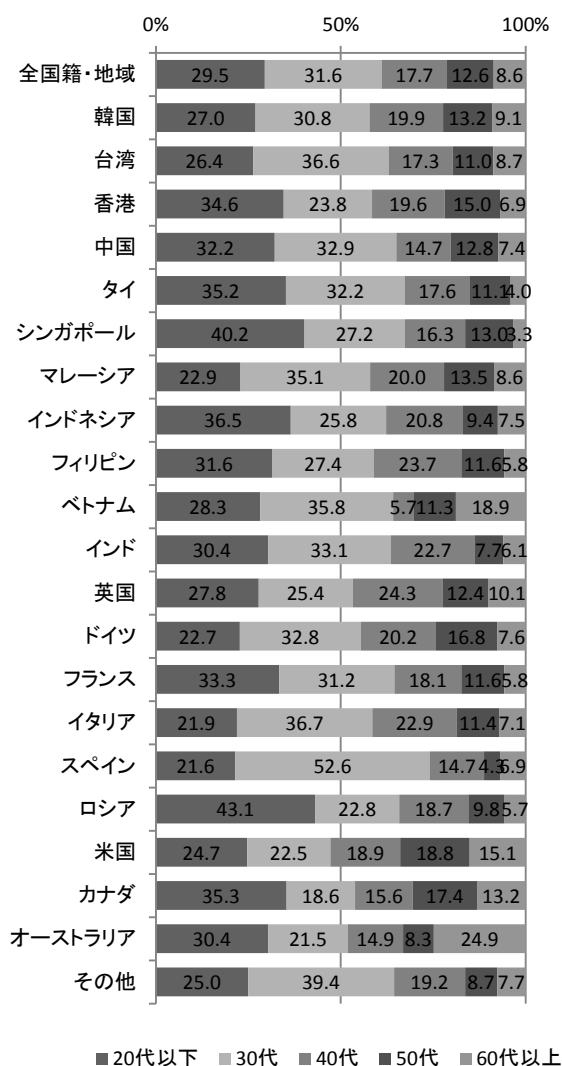
(1) 回答者属性

- 性別の構成比は「男性」が 51.2%、「女性」が 48.8%である（図表 1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国、タイ、インドネシア、フィリピンでは「女性」の割合が 5 割を超える。インドでは「男性」の割合が 84.0%と高い。
- 年代別の構成比は、「30 代」（31.6%）、「20 代以下」（29.5%）の順で多い（図表 1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である 15 歳未満を含まない）
- 性年代別では「男性 30 代」（17.5%）、「女性 20 代」（15.4%）、「女性 30 代」（14.1%）の順で多い。

図表 1-1 性別（国籍・地域別、全目的）



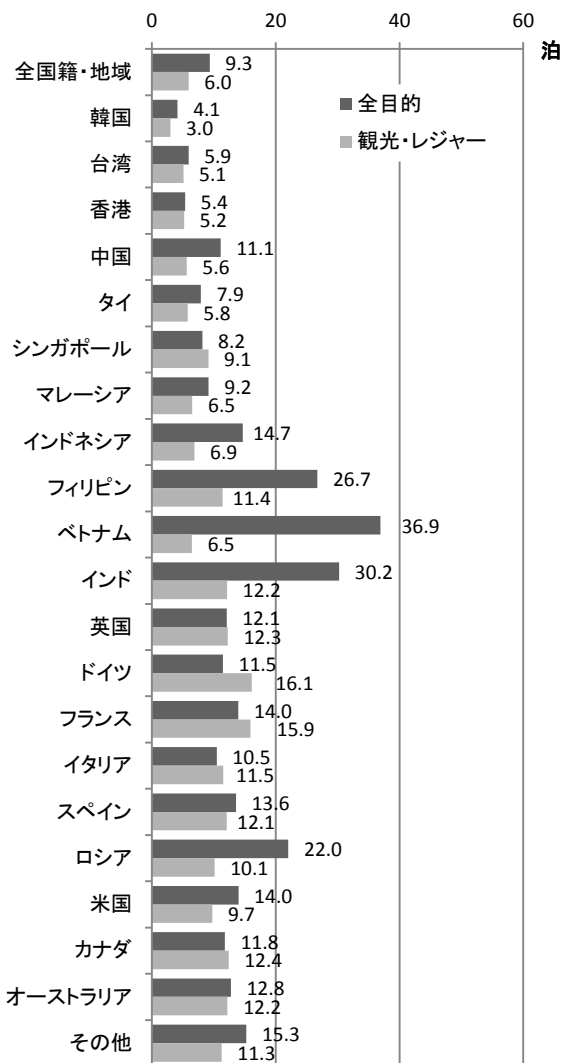
図表 1-2 年代（国籍・地域別、全目的）



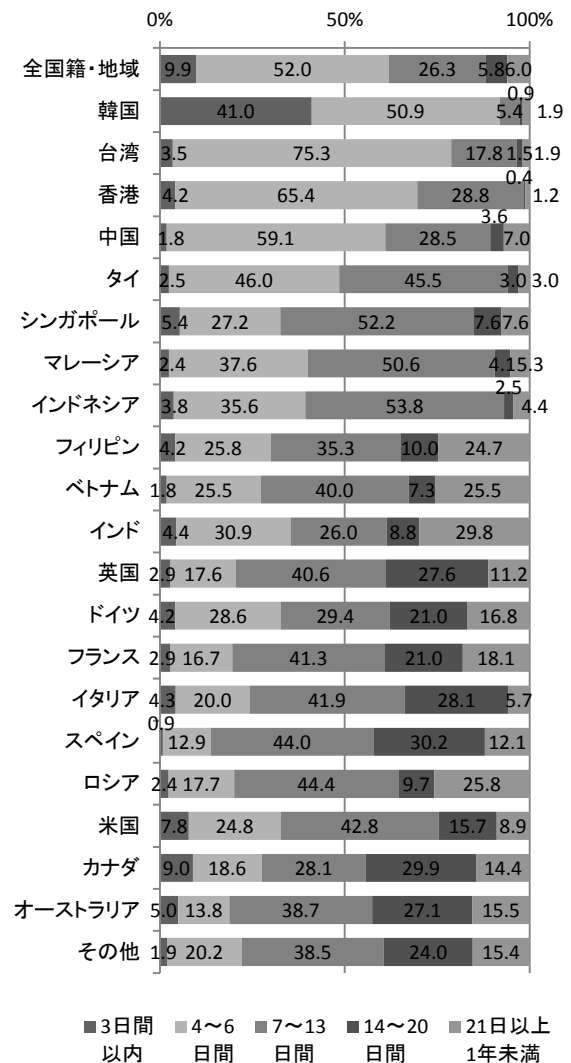
(2) 滞在期間

- 回答者全体の平均泊数は 9.3 泊である。国籍・地域別にみると、ベトナムやインドでは長期滞在者の割合が他の国籍・地域に比べて多いため平均泊数が長くなっている (図表 1-3)。
- 観光・レジャーを目的とした訪日外国人の平均泊数は 6.0 泊である。ドイツやフランスでは 15 泊以上と、平均泊数が長い傾向にある。
- 回答者全体の滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が約 6 割を占める (図表 1-4)。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」の割合が 41.0% と他の国籍・地域に比べて高い。一方、スペインやカナダ、オーストラリアでは 14 日以上滞在者が 4 割超を占めており、他の国籍・地域に比べて滞在日数が長い傾向にある。

図表 1-3 平均泊数 (国籍・地域別)



図表 1-4 滞在日数 (国籍・地域別、全目的)

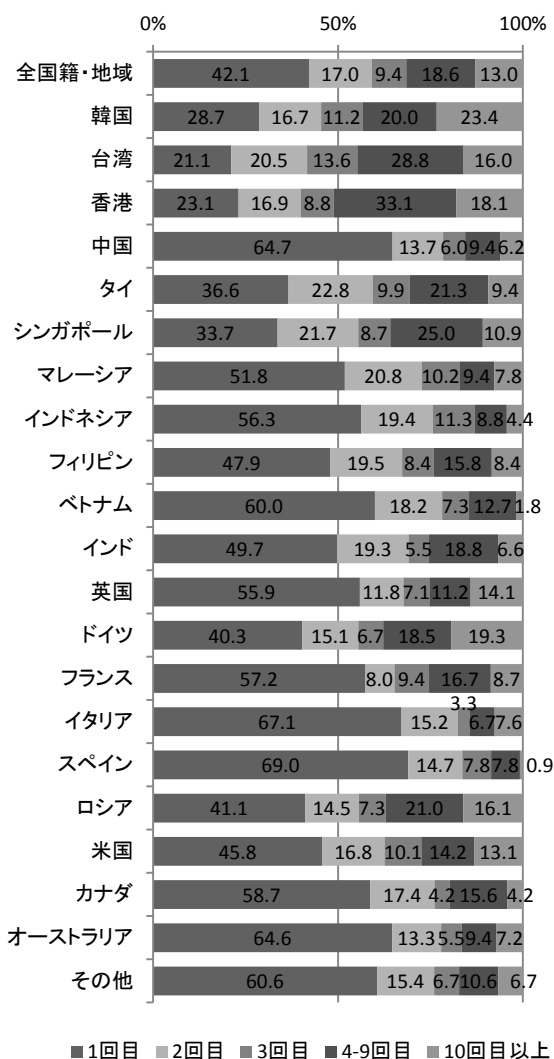


(3) 旅行内容

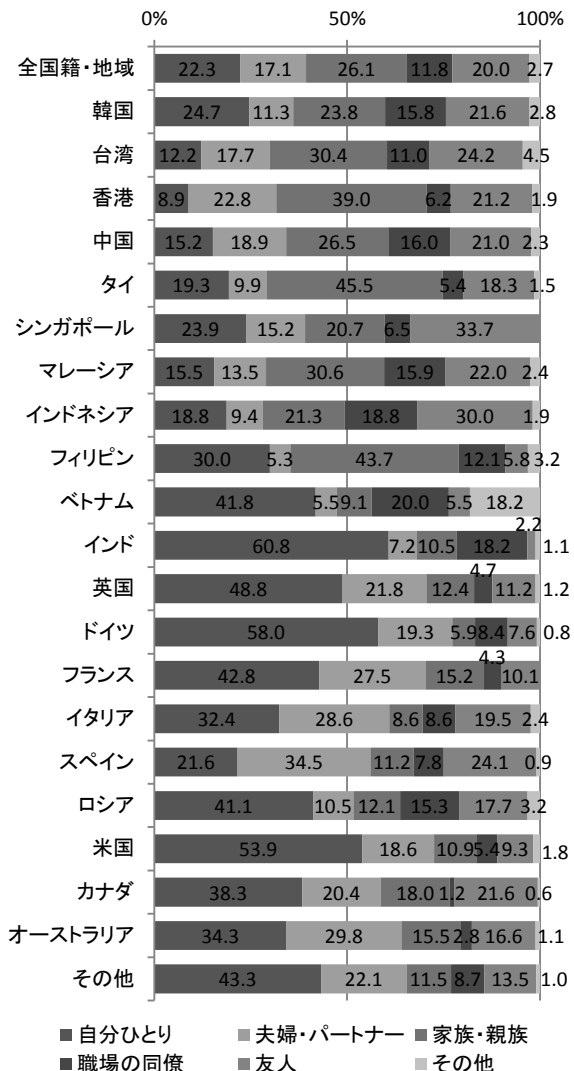
[全目的]

- 日本への来訪回数では、「1回目」が42.1%と最も多く、「2回目」が17.0%を占める。一方で「10回目以上」も13.0%と少なくない（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、中国やベトナム、イタリア、スペイン、オーストラリアで「1回目」が6割を超える。一方、台湾や香港では「1回目」の割合が2割程度と低い。
- 同行者は「家族・親族」が(26.1%)と最も多い。次いで「自分ひとり」(22.3%)、「友人」(20.0%)、「夫婦・パートナー」(17.1%)、「職場の同僚」(11.8%)の順となっている（図表1-6）。
- 国籍・地域別では、タイやフィリピンで「家族・親族」、欧米で「自分ひとり」や「夫婦・パートナー」の割合が他の国籍・地域に比べて高い傾向がある。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）



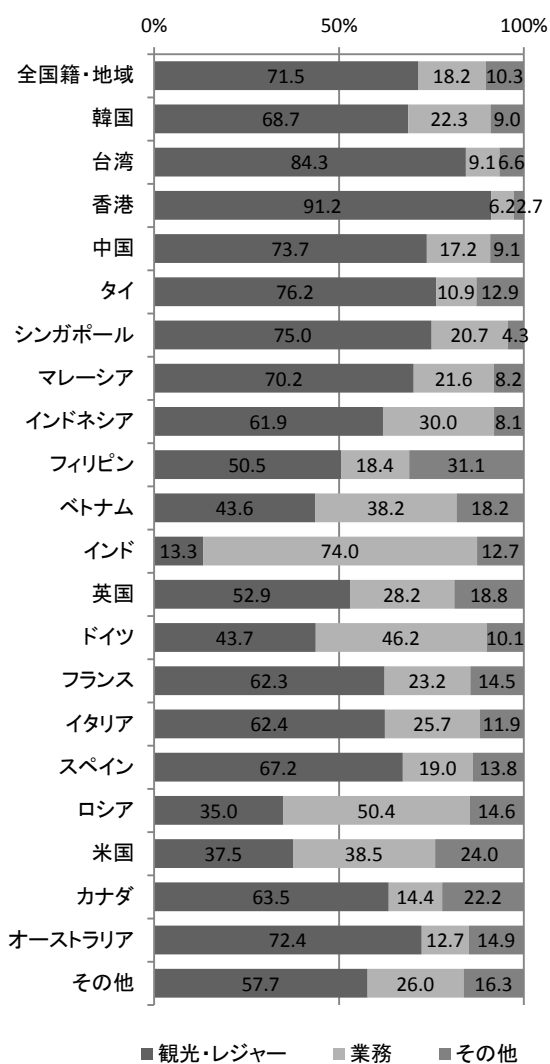
図表 1-6 同行者（国籍・地域別、全目的）



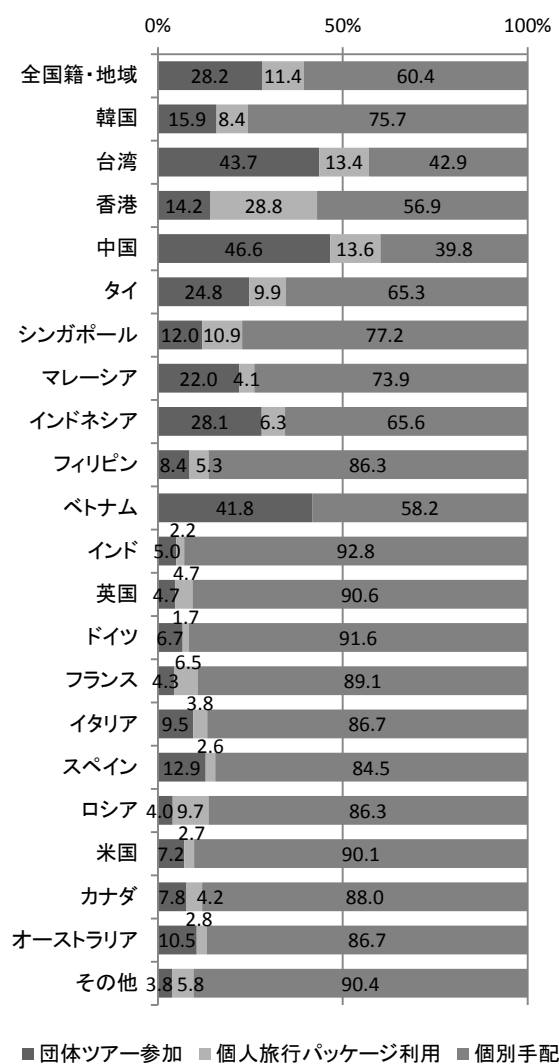
注) 「同行者」の設定は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- 訪日外国人の主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の 71.5%を占める。一方、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は全体の 18.2%を占める（図表 1-7）。
- 国籍・地域別では、「観光・レジャー」の割合が台湾で 84.3%、香港で 91.2%と特に高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した（以下、**団体ツアー参加**）」が 28.2%、「往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した（以下、**個人旅行パッケージ利用**）」が 11.4%、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した（以下、**個別手配**）」が 60.4%を占める（図表 1-8）。

図表 1-7 主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）

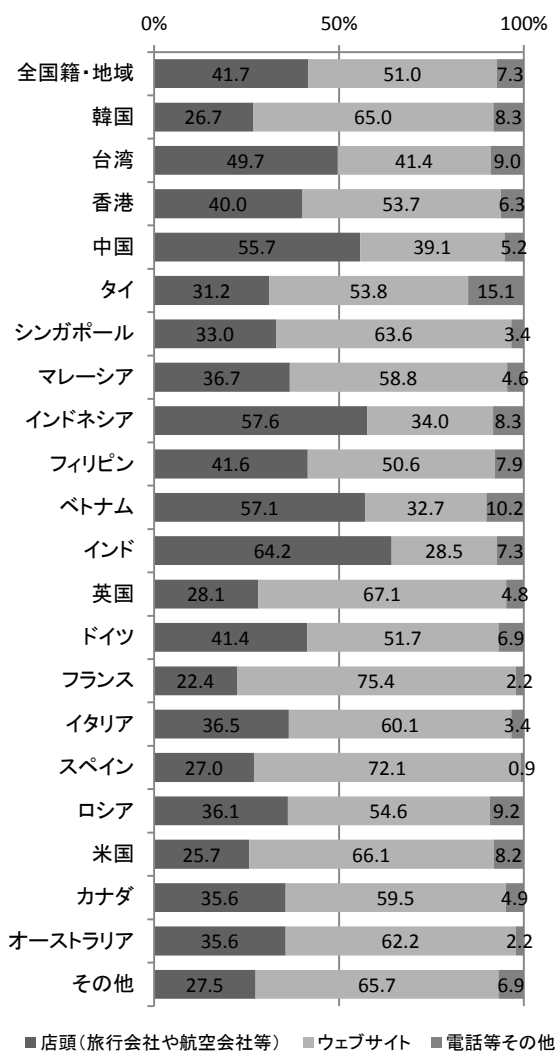


図表 1-8 旅行手配方法（国籍・地域別、全目的）

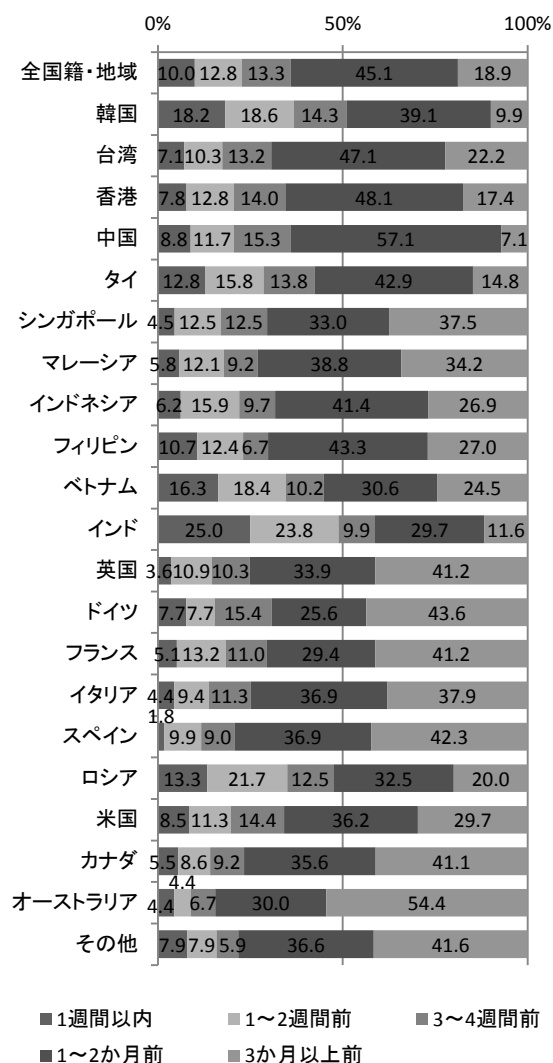


- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭（旅行会社や航空会社等）で申し込んだ（以下、**店頭**）」人の割合が全体の41.7%、「ウェブサイトから申し込んだ（以下、**ウェブサイト**）」人の割合が全体の51.0%を占める（図表1-9）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合が中国やインドネシア、ベトナム、インドで5割を超える。「ウェブサイト」はフランスやスペインで7割を超える。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では「出発の1～2か月前」が45.1%と最も高い割合を占める（図表1-10）。
- 国籍・地域別では、オーストラリアで「出発の3か月以上前」の割合が54.4%と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-9 申込方法（国籍・地域別、全目的）



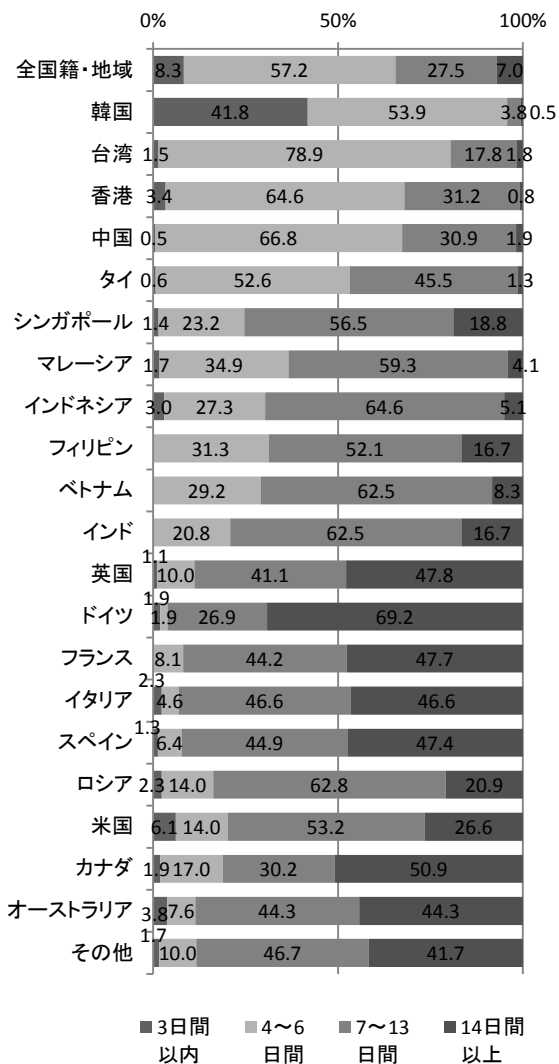
図表 1-10 手配の時期（国籍・地域別、全目的）



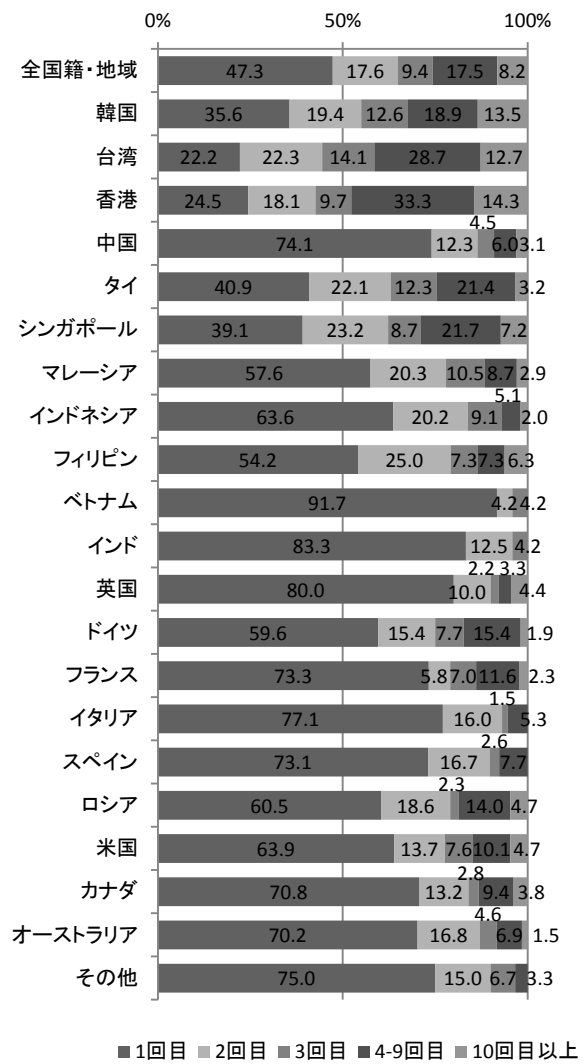
[観光・レジャー目的]

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の滞在日数は、6 日間以内が 65.5% を占める（図表 1-11）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」が 41.8% と他の国籍・地域に比べて多い。台湾や香港、中国も、その他の国籍・地域に比べ滞在日数が短い傾向がみられる。
- 日本への来訪回数では、「1 回目」が 47.3% と最も多く、「2 回目」が 17.6% を占める。一方で「10 回目以上」も 8.2% と少なくない（図表 1-12）。
- 国籍・地域別では、ベトナムで「1 回目」が 9 割を超えるほか、インドや英国でも 8 割以上を占める。一方、韓国や台湾、香港では「10 回目以上」の割合が 1 割超と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-11 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

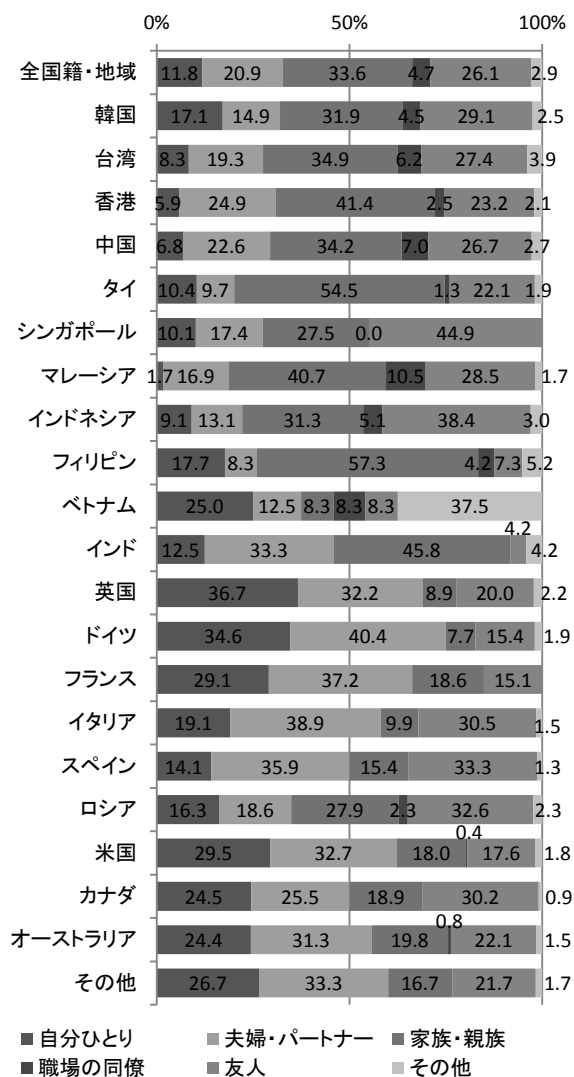


図表 1-12 日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

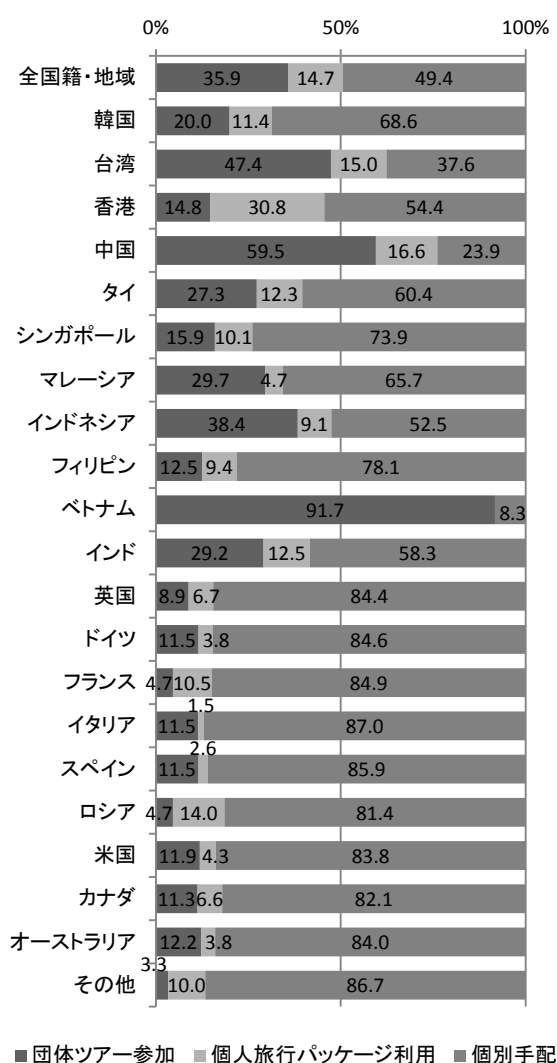


- 同行者は「家族・親族」(33.6%)、「友人」(26.1%)、「夫婦・パートナー」(20.9%)、「自分ひとり」(11.8%)、「職場の同僚」(4.7%)の順となっている(図表1-13)。
- 国籍・地域別では、タイやフィリピンで「家族・親族」が5割超、インドや英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、米国で「夫婦・パートナー」の割合が3割超と他の国籍・地域に比べて高い。
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が35.9%、「個人旅行パッケージ利用」が14.7%、「個別手配」が49.4%を占める(図表1-14)。
- 国籍・地域別では、「団体ツアー参加」の割合がベトナムで91.7%と高い。欧米はいずれも「個別手配」が8割超を占める。

図表 1-13 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



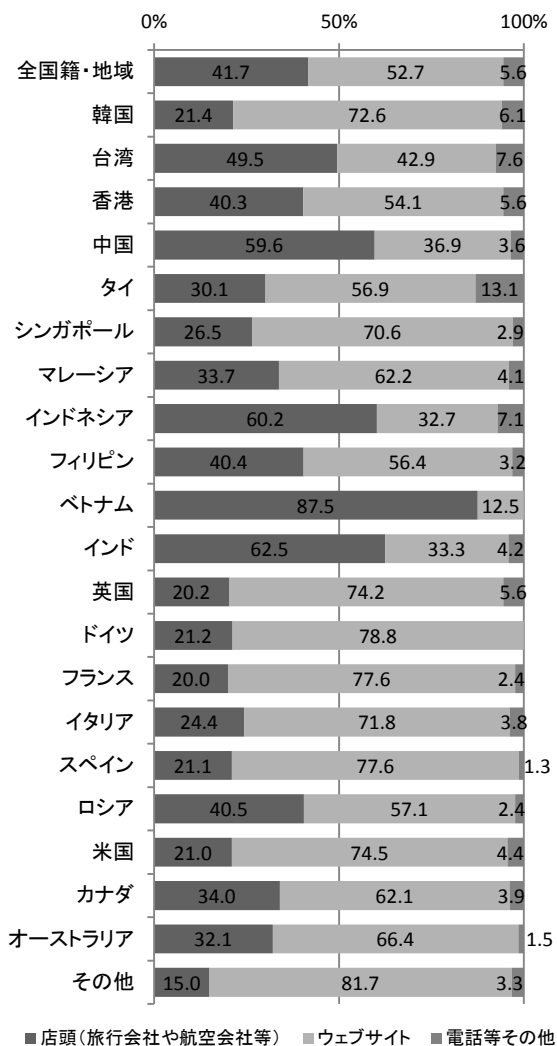
図表 1-14 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



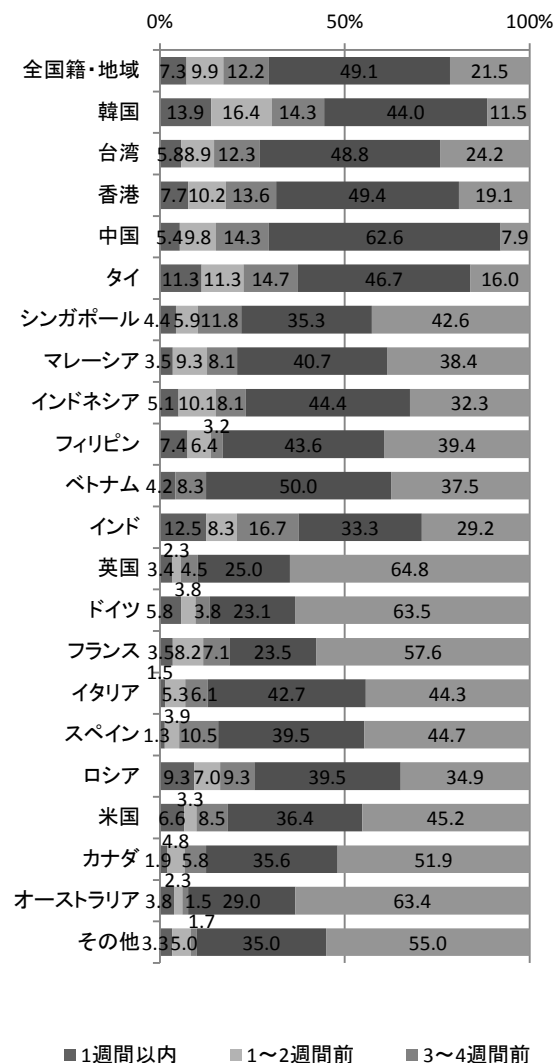
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭」の割合が 41.7%、「ウェブサイト」の割合が 52.7%を占める（図表 1-15）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合がベトナムで 87.5%を占める。「ウェブサイト」は韓国やシンガポール、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、米国で 7 割を超える。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では「出発の 1～2 か月前」が 49.1%と最も高い割合を占める（図表 1-16）。
- 国籍・地域別では、英国やドイツ、オーストラリアで「出発の 3 か月以上前」の割合が 6 割超と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-15 申込方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-16 手配の時期
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

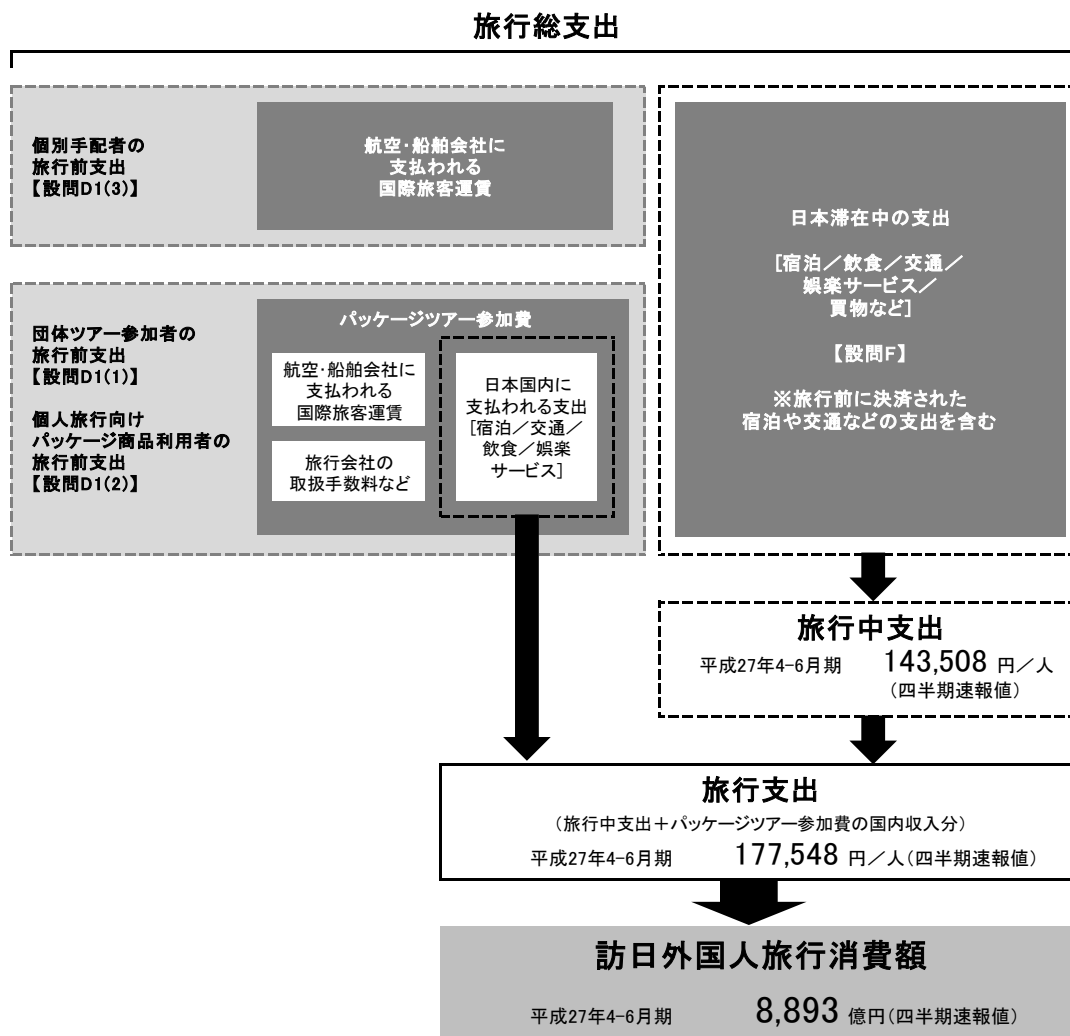


2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

- 本調査における訪日外国人の旅行支出の構造を図表 2-1 に示す。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}および個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃を旅行前支出として尋ねている。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出であり、宿泊料金や飲食費、交通費、娯楽サービス費、買物代など日本滞在中に支払ったすべての旅行消費支出を尋ねている（平成 26 年調査では旅行出発前に決済した宿泊料金や交通費を旅行中支出とは別の設問で尋ねていたが、平成 27 年調査ではこれらを旅行中支出の設問の中で尋ねることとした）。

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービスなど）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を旅行中支出に加算することにより、訪日外国人旅行消費額（総額）を推計する。

(2) 旅行前支出

- **団体ツアー**の購入者単価は 1 人当たり平均 152,271 円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は 1 人当たり平均 134,116 円であった（図表 2-2）。
- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は 1 人当たり平均 89,552 円であった。

(3) 旅行中支出

- 日本滞在中に支出された**旅行中支出**は 1 人当たり平均 143,508 円であった。旅行手配方法別では、団体ツアー参加者では 1 人当たり平均 116,614 円、個人旅行パッケージ利用者では 1 人当たり平均 126,732 円、個別手配者では 1 人当たり平均 159,161 円であった（図表 2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、1 人当たり平均 259,637 円であった（図表 2-4）。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人
 注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人
 注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-2 訪日外国人 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別） ※四半期速報値

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
全国籍・地域	28.2%	152,271	全国籍・地域	11.4%	134,116	全国籍・地域	60.4%	89,552
韓国	15.9%	84,279	韓国	8.4%	65,510	韓国	75.7%	37,520
台湾	43.7%	134,601	台湾	13.4%	92,398	台湾	42.9%	56,083
香港	14.2%	128,338	香港	28.8%	119,519	香港	56.9%	63,964
中国	46.6%	139,276	中国	13.6%	141,453	中国	39.8%	80,928
タイ	24.8%	168,004	タイ	9.9%	152,913	タイ	65.3%	101,496
シンガポール	12.0%	234,213	シンガポール	10.9%	164,159	シンガポール	77.2%	71,941
マレーシア	22.0%	224,489	マレーシア	4.1%	192,150	マレーシア	73.9%	77,487
インドネシア	28.1%	237,249	インドネシア	6.3%	250,485	インドネシア	65.6%	89,613
フィリピン	8.4%	207,547	フィリピン	5.3%	114,136	フィリピン	86.3%	85,363
ベトナム	41.8%	271,007	ベトナム	0.0%	-	ベトナム	58.2%	134,353
インド	5.0%	260,882	インド	2.2%	285,990	インド	92.8%	123,370
英国	4.7%	475,848	英国	4.7%	336,636	英国	90.6%	175,266
ドイツ	6.7%	467,222	ドイツ	1.7%	718,984	ドイツ	91.6%	167,122
フランス	4.3%	465,346	フランス	6.5%	446,666	フランス	89.1%	117,367
イタリア	9.5%	524,736	イタリア	3.8%	262,060	イタリア	86.7%	102,689
スペイン	12.9%	550,997	スペイン	2.6%	380,771	スペイン	84.5%	108,561
ロシア	4.0%	241,321	ロシア	9.7%	212,086	ロシア	86.3%	130,204
米国	7.2%	502,980	米国	2.7%	324,141	米国	90.1%	207,174
カナダ	7.8%	517,412	カナダ	4.2%	458,492	カナダ	88.0%	139,624
オーストラリア	10.5%	561,574	オーストラリア	2.8%	535,902	オーストラリア	86.7%	140,021
その他	3.8%	367,884	その他	5.8%	455,240	その他	90.4%	137,539

図表 2-3 訪日外国人1人当たり旅行中支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出(=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	143,508	116,614	126,732	159,161	9.3	15,380	23,284	23,047	13,190
韓国	63,185	34,297	37,259	72,292	4.1	15,248	13,085	12,346	15,751
台湾	102,750	64,651	89,065	145,571	5.9	17,336	15,645	17,864	18,092
香港	130,355	94,925	98,121	155,951	5.4	24,348	21,815	19,572	26,995
中国	232,919	188,002	211,251	292,583	11.1	20,984	34,768	34,178	15,037
タイ	108,171	65,774	56,808	131,277	7.9	13,639	15,735	13,689	13,228
シンガポール	182,467	158,890	215,577	181,132	8.2	22,353	27,309	41,457	20,253
マレーシア	130,031	68,066	70,239	150,580	9.2	14,178	11,895	10,034	14,590
インドネシア	79,361	47,304	90,373	91,524	14.7	5,410	4,773	18,443	5,189
フィリピン	94,585	206,630	99,251	85,164	26.7	3,541	15,096	18,046	2,909
ベトナム	144,383	84,170	-	185,327	36.9	3,908	12,821	-	3,153
インド	135,551	26,500	38,836	144,330	30.2	4,481	2,773	4,854	4,526
英国	170,295	17,833	101,608	177,420	12.1	14,095	1,534	9,677	14,557
ドイツ	156,853	73,727	342,724	157,597	11.5	13,644	4,874	18,038	14,208
フランス	156,237	75,496	275,998	156,275	14.0	11,183	7,810	19,406	11,034
イタリア	165,563	59,997	52,713	180,037	10.5	15,768	6,060	6,589	16,864
スペイン	177,697	70,711	48,100	195,038	13.6	13,088	9,065	5,550	13,348
ロシア	127,723	15,000	113,350	131,056	21.9	5,825	1,875	9,857	5,519
米国	158,968	123,673	69,330	164,077	14.0	11,363	11,663	7,536	11,392
カナダ	144,177	89,922	168,185	147,451	11.8	12,216	8,062	10,901	12,617
オーストラリア	199,719	87,081	760,402	206,059	12.8	15,642	6,952	62,328	16,079
その他	170,765	100,000	136,648	174,338	15.3	11,191	6,667	11,387	11,263

図表 2-4 訪日外国人1人当たり旅行総支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出(=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	259,637	270,931	268,773	255,564	9.3	27,826	54,096	48,878	21,178
韓国	110,018	116,648	99,243	109,871	4.1	26,550	44,504	32,886	23,938
台湾	199,821	200,586	178,771	206,280	5.9	33,714	48,541	35,856	25,636
香港	220,687	227,120	213,590	223,296	5.4	41,220	52,195	42,604	38,652
中国	353,963	329,036	357,952	391,183	11.1	31,888	60,851	57,912	20,104
タイ	238,447	229,463	229,235	244,298	7.9	30,066	54,895	55,237	24,616
シンガポール	289,423	391,153	399,650	253,279	8.2	35,455	67,229	76,856	28,319
マレーシア	253,734	320,814	279,312	230,949	9.2	27,666	56,065	39,902	22,378
インドネシア	228,549	269,495	353,522	195,437	14.7	15,581	27,191	72,147	11,080
フィリピン	217,486	441,181	194,442	192,511	26.7	8,142	32,232	35,353	6,576
ベトナム	367,751	374,129	-	360,974	36.9	9,954	56,987	-	6,141
インド	274,098	270,176	324,826	272,681	30.2	9,062	28,274	40,603	8,552
英国	380,066	667,300	530,365	366,029	12.1	31,456	57,402	50,511	30,031
ドイツ	409,179	651,602	1,061,708	353,241	11.5	35,594	43,081	55,879	31,847
フランス	299,983	432,419	1,104,145	282,740	14.0	21,472	44,733	77,635	19,964
イタリア	318,814	567,023	330,104	294,134	10.5	30,363	57,275	41,263	27,551
スペイン	350,171	647,671	437,830	312,098	13.6	25,790	83,035	50,519	21,359
ロシア	312,819	318,250	359,948	305,833	21.9	14,266	39,781	31,300	12,878
米国	397,257	708,422	394,041	373,708	14.0	28,395	66,809	42,831	25,947
カナダ	333,521	570,449	743,436	297,603	11.8	28,259	51,144	48,186	25,464
オーストラリア	385,781	685,505	1,330,704	345,961	12.8	30,215	54,725	109,074	26,996
その他	332,532	-	737,672	307,727	15.3	21,792	-	61,473	19,881

(4) 来訪目的別にみる旅行中支出

- 来訪目的別に旅行中支出をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均139,055円、「親族・知人訪問」は1人当たり平均163,366円、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は1人当たり平均148,339円などとなっている。なお、「観光・レジャー客」はパッケージツアー参加率が

高いため、旅行中支出は「業務」などに比べ低い（図表 2-5）。

- 来訪目的別に旅行中消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含まない）を推計すると、「観光・レジャー」目的が4,976億円で全体の68.7%を占める。これに対し「業務」目的の旅行中消費額は1,353億円で、全体の18.7%を占める。

図表 2-5 来訪目的別にみる訪日外国人1人当たり旅行中支出（主要国籍・地域別）※四半期速報値

	主な来訪目的	観光・レジャー	親族・知人訪問	留学	治療・検診	イベント	インセンティブツアー	業務	展示会・見本市	国際会議	企業ミーティング	研修	その他ビジネス	その他注1	MICE注2（再掲）
a. 旅行中支出（円/人）	全国籍・地域	139,055	163,366	317,636	1,422,406	73,558	149,707	148,339	134,155	126,188	143,025	195,931	146,075	134,698	149,215
	韓国	57,809	68,467	276,856	163,867	34,700	55,985	78,729	72,010	54,965	91,320	61,040	80,798	49,959	75,860
	台湾	101,816	131,388	280,000	-	35,800	31,250	115,523	169,425	58,894	129,186	122,643	99,536	77,591	108,909
	香港	125,734	162,389	-	-	-	-	113,658	58,333	-	144,000	60,000	130,333	451,687	109,809
	中国	214,808	356,996	489,286	1,689,300	-	284,307	242,742	225,845	249,596	230,139	254,368	246,744	308,265	244,120
	米国	170,924	147,414	208,333	-	266,860	66,250	162,829	62,091	144,253	151,715	227,948	166,926	110,681	151,261

【参考】

b. 外客数目的別構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	71.5	6.1	0.6	0.1	0.1	0.9	18.2	1.2	1.7	4.8	2.1	8.4	2.5	10.8
	韓国	68.7	6.0	0.4	0.1	0.1	0.2	22.3	2.3	1.7	5.2	1.9	11.2	2.3	11.4
	台湾	84.3	2.3	0.6	0.0	0.2	1.0	9.1	1.2	0.9	2.7	0.7	3.7	2.6	6.6
	香港	91.2	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	1.5	0.4	2.7	0.4	1.2	1.2	5.0
	中国	73.7	5.1	0.7	0.3	0.1	1.4	17.2	1.1	1.5	4.2	2.7	7.7	1.6	10.9
	米国	37.5	15.5	1.1	0.0	0.1	1.2	38.5	0.5	2.0	11.2	1.9	22.8	2.5	17.0
c. 訪日外客数注3 (万人)	全国籍・地域	357.9	30.5	3.2	0.5	0.7	4.3	91.2	6.1	8.6	23.9	10.5	42.2	12.5	54.1
	韓国	59.9	5.2	0.3	0.1	0.1	0.2	19.4	2.0	1.4	4.5	1.7	9.7	2.0	9.9
	台湾	85.9	2.3	0.6	0.0	0.2	1.1	9.3	1.3	0.9	2.7	0.7	3.8	2.6	6.8
	香港	34.4	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.6	0.1	1.0	0.1	0.4	0.4	1.9
	中国	92.6	6.4	0.8	0.4	0.1	1.7	21.5	1.4	1.9	5.3	3.3	9.6	2.0	13.7
	米国	10.9	4.5	0.3	0.0	0.0	0.4	11.2	0.2	0.6	3.3	0.5	6.6	1.8	4.9
d. 旅行中消費額 (億円) (=a × c)	全国籍・地域	4,976	498	103	70	5	64	1,353	82	108	342	205	616	169	807
	韓国	346	36	8	1	0	1	153	14	8	41	10	79	10	75
	台湾	875	31	16	0	1	3	107	21	5	35	8	38	20	74
	香港	432	9	0	0	0	0	26	3	2	15	1	6	20	21
	中国	1,988	230	40	69	1	49	523	31	47	122	85	238	60	335
	米国	186	66	7	0	1	2	182	1	8	49	12	110	20	75
e. 旅行中消費額目的別構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	68.7%	6.9%	1.4%	1.0%	0.1%	0.9%	18.7%	1.1%	1.5%	4.7%	2.8%	8.5%	2.3%	11.1%
	韓国	62.3%	6.4%	1.5%	0.2%	0.1%	0.2%	27.5%	2.6%	1.4%	7.5%	1.8%	14.2%	1.8%	13.5%
	台湾	83.1%	2.9%	1.5%	0.0%	0.1%	0.3%	10.2%	2.0%	0.5%	3.3%	0.8%	3.6%	1.9%	7.0%
	香港	88.6%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	0.7%	0.4%	3.0%	0.2%	1.2%	4.0%	4.2%
	中国	67.2%	7.8%	1.3%	2.3%	0.0%	1.6%	17.7%	1.1%	1.6%	4.1%	2.9%	8.0%	2.0%	11.3%
	米国	40.1%	14.3%	1.4%	0.0%	0.2%	0.5%	39.2%	0.2%	1.8%	10.6%	2.7%	23.8%	4.2%	16.1%
f. 回答数注4	全国籍・地域	6,636	680	56	10	16	62	2,205	147	181	573	214	1,090	207	1,193
	韓国	2,734	236	14	3	5	7	882	90	65	207	76	444	78	450
	台湾	881	23	6	0	2	11	95	13	9	28	7	38	24	70
	香港	235	4	0	0	0	0	15	3	1	7	1	3	3	12
	中国	1,128	79	10	5	1	21	264	17	23	65	41	118	20	168
	米国	273	112	8	0	1	9	281	4	14	82	14	167	29	124

注1) 主な来訪目的のうち、「ハナムーン」「学校関連の旅行」「スポーツ・スポーツ観戦」「トランジット」については「その他」に含めている。
 注2) 「MICE」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」の回答の集計結果である。
 注3) JNTO「訪日外客数」に、本調査から得られた「b.外客数目的別構成比」を乗じて算出した。
 注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意されたい。

(5) 旅行消費額の推計

- 訪日外国人旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する（平成26年より四半期報告書においてもパッケージ内訳を含む旅行消費額を推計している）。
- 今期のパッケージ内訳は1人当たり平均34,040円と推計される（図表2-6）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は、1人当たり平均177,548円と推計される。
- これに今期の訪日外客数を乗じることで、平成27年4-6月期の訪日外国人旅行消費額は8,893億円と推計される。

図表 2-6 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年	前年	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)	
		a. 日本国内での旅行中支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1・注2} (パッケージ内訳)	前年比	c. 旅行支出 ^{注1} (パッケージ内訳含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注3} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人旅行消費額 ^{注1} (=c × d)	前年比
平成26年		124,612	7.6%	26,562	27.4%	151,174	10.6%	13,413,467	29.4%	20,278	43.1%
平成27年											
四半期	平成26年1-3月期	125,196	11.2%	24,321	54.3%	149,517	16.5%	2,874,588	27.5%	4,298	48.5%
	平成26年4-6月期	117,015	0.8%	26,889	33.7%	143,903	5.7%	3,383,955	25.4%	4,870	32.5%
	平成26年7-9月期	130,759	11.6%	27,494	18.0%	158,254	12.7%	3,478,719	25.3%	5,505	41.2%
	平成26年10-12月期	125,331	7.1%	27,135	15.9%	152,465	8.6%	3,676,205	39.6%	5,605	51.6%
	平成27年1-3月期	143,203	14.4%	27,823	14.4%	171,025	14.4%	4,131,254	43.7%	7,065	64.4%
	平成27年4-6月期	143,508	22.6%	34,040	26.6%	177,548	23.4%	5,008,691	48.0%	8,893	82.6%
	平成27年7-9月期										
平成27年10-12月期											

注1) 訪日外客数(JNTO)の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。

注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注3) 訪日外客数(JNTO)は、平成26年および平成27年1-4月は暫定値、平成27年5-6月は推計値を使用している。

【訪日外国人旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算）】

パッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本国内に支払われる「宿泊料金」「飲食費」「交通費」「娯楽サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

訪日外国人旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（20市場と「その他の国籍・地域」の21区分）に行っている。

本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 今期の旅行支出を国籍・地域別にみると、中国 (28.5 万円)、オーストラリア (24.5 万円)、スペイン (22.8 万円) の順で高い。また、韓国 (7.4 万円) は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い (図表 2-7)。
- 今期の訪日外国人旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国 3,582 億円 (構成比 40.3%)、②台湾 1,470 億円 (同 16.5%)、③韓国 645 億円 (同 7.2%)、④香港 606 億円 (同 6.8%)、⑤米国 527 億円 (同 5.9%) の順となっている。
- 前述の上位 5 ヶ国合計で 6,830 億円 (構成比 76.8%) を占める。エリア別では、東アジア 4 ヶ国・地域合計で 6,303 億円 (同 70.9%)、東南アジア 6 ヶ国 (タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム) 合計で 890 億円 (同 10.0%)、欧州 5 ヶ国 (英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン) 合計で 398 億円 (同 4.5%) となっている。

図表 2-7 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額 (国籍・地域別) ※四半期速報値

平成27年4-6月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での 旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージ ツアー参加費に 含まれる 国内収入分 ^{注1} (パッケージ内訳)	c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注2} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人 旅行消費額 (=c × d)			
								構成比	前年比	前年比	
全国籍・地域	143,508	22.6%	34,040	177,548	23.4%	5,008,691	48.0%	8,893	100.0%	82.6%	
韓国	63,185	-5.7%	10,789	73,974	-2.7%	871,519	46.0%	645	7.2%	42.1%	
台湾	102,750	29.9%	41,373	144,123	23.0%	1,020,040	28.4%	1,470	16.5%	57.9%	
香港	130,355	22.9%	30,248	160,603	12.1%	377,202	65.2%	606	6.8%	85.3%	
中国	232,919	27.9%	52,460	285,379	34.8%	1,255,231	137.1%	3,582	40.3%	219.5%	
タイ	108,171	-10.0%	26,861	135,031	-8.3%	242,330	22.4%	327	3.7%	12.2%	
シンガポール	182,467	15.8%	30,080	212,547	15.6%	78,633	30.6%	167	1.9%	51.0%	
マレーシア	130,031	9.3%	32,730	162,761	2.8%	73,856	14.0%	120	1.4%	17.2%	
インドネシア	79,361	-19.4%	42,648	122,009	-7.6%	59,364	25.3%	72	0.8%	15.8%	
フィリピン	94,585	6.0%	13,414	107,999	9.8%	83,073	33.0%	90	1.0%	46.0%	
ベトナム	144,383	16.2%	65,353	209,736	55.6%	53,810	56.9%	113	1.3%	144.1%	
インド	135,551	-17.9%	7,665	143,217	-19.4%	29,104	17.8%	42	0.5%	-5.0%	
英国	170,295	0.7%	21,466	191,762	1.8%	63,749	15.0%	122	1.4%	17.1%	
ドイツ	156,853	-3.5%	26,526	183,379	6.2%	40,461	10.1%	74	0.8%	17.0%	
フランス	156,237	-8.5%	29,169	185,406	-8.9%	60,946	25.5%	113	1.3%	14.3%	
イタリア	165,563	-	39,864	205,427	-	24,702	-	51	0.6%	-	
スペイン	177,697	-	50,462	228,158	-	16,369	-	37	0.4%	-	
ロシア	127,723	-10.9%	12,617	140,340	-34.1%	13,307	-21.0%	19	0.2%	-47.9%	
米国	158,968	8.4%	22,565	181,533	10.6%	290,191	14.5%	527	5.9%	26.6%	
カナダ	144,177	-14.6%	31,027	175,203	-4.1%	59,268	27.6%	104	1.2%	22.3%	
オーストラリア	199,719	2.4%	45,199	244,918	0.4%	81,560	16.8%	200	2.2%	17.3%	
その他	170,765	-	21,890	192,655	-	213,976	-	412	4.6%	-	

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者 (参加費0円) も含めた全体平均の値である。
 注2) 訪日外客数 (JNTO) は平成27年4月は暫定値、同年5-6月は推計値を使用している。

(6) 費目別にみる旅行消費額

- 費目別旅行支出（パッケージツアー参加費内訳を含む）を国籍・地域別にみると、オーストラリアで「宿泊料金」の高さが目立つ。「買物代」は中国が圧倒的に高い（図表 2-8）。
- 費目別旅行消費額を国籍・地域別にみると、いずれの費目も中国が最も高くなっている。特に「買物代」は 2,177 億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い。
- 旅行消費額の費目別構成比をみると、欧米やオーストラリアでは「宿泊料金」の割合が 4 割前後と高い傾向がみられる。中国では「買物代」が 60.8%と高い割合を占める（図表 2-9）。

図表 2-8 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	177,548	44,198	32,667	18,480	4,775	76,995	433
韓国	73,974	21,054	17,653	7,740	3,279	23,696	553
台湾	144,123	36,294	25,616	15,144	4,827	62,216	26
香港	160,603	33,412	41,145	15,774	4,690	62,981	2,601
中国	285,379	48,234	40,123	19,493	3,813	173,404	311
タイ	135,031	35,833	28,643	17,433	4,509	48,079	534
シンガポール	212,547	52,125	39,577	23,782	6,557	90,505	0
マレーシア	162,761	50,495	35,799	20,087	3,853	52,527	0
インドネシア	122,009	43,164	20,310	23,479	2,769	32,272	14
フィリピン	107,999	28,398	26,982	10,975	4,684	36,957	4
ベトナム	209,736	63,030	38,852	33,768	3,541	70,545	0
インド	143,217	62,490	32,347	19,277	2,059	26,469	574
英国	191,762	84,253	48,197	27,858	5,589	25,865	0
ドイツ	183,379	80,806	36,286	34,619	3,830	27,837	0
フランス	185,406	77,200	35,355	36,857	5,712	30,101	182
イタリア	205,427	79,829	54,374	39,752	4,416	26,755	301
スペイン	228,158	87,919	50,161	49,657	5,923	34,498	0
ロシア	140,340	50,407	28,523	18,356	4,430	38,624	0
米国	181,533	74,114	42,856	25,302	9,246	29,940	74
カナダ	175,203	53,765	28,419	36,490	14,549	41,981	0
オーストラリア	244,918	102,346	54,352	40,098	11,940	35,173	1,009
その他	192,655	73,587	43,244	34,807	5,780	35,145	92

図表 2-9 費目別にみる訪日外国人旅行消費額（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	8,893	2,214	1,636	926	239	3,856	22	24.9%	18.4%	10.4%	2.7%	43.4%	0.2%
韓国	645	183	154	67	29	207	5	28.5%	23.9%	10.5%	4.4%	32.0%	0.7%
台湾	1,470	370	261	154	49	635	0	25.2%	17.8%	10.5%	3.3%	43.2%	0.0%
香港	606	126	155	60	18	238	10	20.8%	25.6%	9.8%	2.9%	39.2%	1.6%
中国	3,582	605	504	245	48	2,177	4	16.9%	14.1%	6.8%	1.3%	60.8%	0.1%
タイ	327	87	69	42	11	117	1	26.5%	21.2%	12.9%	3.3%	35.6%	0.4%
シンガポール	167	41	31	19	5	71	0	24.5%	18.6%	11.2%	3.1%	42.6%	0.0%
マレーシア	120	37	26	15	3	39	0	31.0%	22.0%	12.3%	2.4%	32.3%	0.0%
インドネシア	72	26	12	14	2	19	0	35.4%	16.6%	19.2%	2.3%	26.5%	0.0%
フィリピン	90	24	22	9	4	31	0	26.3%	25.0%	10.2%	4.3%	34.2%	0.0%
ベトナム	113	34	21	18	2	38	0	30.1%	18.5%	16.1%	1.7%	33.6%	0.0%
インド	42	18	9	6	1	8	0	43.6%	22.6%	13.5%	1.4%	18.5%	0.4%
英国	122	54	31	18	4	16	0	43.9%	25.1%	14.5%	2.9%	13.5%	0.0%
ドイツ	74	33	15	14	2	11	0	44.1%	19.8%	18.9%	2.1%	15.2%	0.0%
フランス	113	47	22	22	3	18	0	41.6%	19.1%	19.9%	3.1%	16.2%	0.1%
イタリア	51	20	13	10	1	7	0	38.9%	26.5%	19.4%	2.1%	13.0%	0.1%
スペイン	37	14	8	8	1	6	0	38.5%	22.0%	21.8%	2.6%	15.1%	0.0%
ロシア	19	7	4	2	1	5	0	38.9%	26.5%	19.4%	2.1%	13.0%	0.1%
米国	527	215	124	73	27	87	0	38.5%	22.0%	21.8%	2.6%	15.1%	0.0%
カナダ	104	32	17	22	9	25	0	35.9%	20.3%	13.1%	3.2%	27.5%	0.0%
オーストラリア	200	83	44	33	10	29	1	40.8%	23.6%	13.9%	5.1%	16.5%	0.0%
その他	412	157	93	74	12	75	0	30.7%	16.2%	20.8%	8.3%	24.0%	0.0%

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 購入率（その費目を購入した人の割合）が最も高い費目は「菓子類」であり、65.1%が購入している。次いで「その他食料品・飲料・酒・たばこ」の購入率が57.8%と高い。国籍・地域別では、「カメラ・ビデオカメラ・時計」や「電気製品」、「化粧品・香水」で中国の購入率が高い（図表 3-1）。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「カメラ・ビデオカメラ・時計」が7.4万円と最も高い。特に中国では10.4万円と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 来訪目的別では、購入率は観光・レジャー客の方が高い傾向がみられるが、購入者単価の大小は国籍・地域や費目によって異なる（図表 3-2）。

図表 3-1 費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	全国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	65.1%	9,854	75.6%	5,528	70.7%	9,928	64.6%	11,361	71.4%	13,204	40.7%	5,891
その他食料品・飲料・酒・たばこ	57.8%	11,570	55.6%	6,766	62.0%	9,216	56.8%	10,592	59.2%	17,189	57.2%	11,702
カメラ・ビデオカメラ・時計	12.2%	73,798	2.9%	23,929	7.3%	36,208	12.5%	25,356	25.9%	103,920	2.5%	21,622
電気製品	20.4%	47,485	3.9%	21,255	24.9%	34,374	16.3%	17,427	43.0%	62,316	6.5%	47,196
化粧品・香水	41.6%	30,035	28.8%	10,996	37.2%	17,094	46.7%	18,232	73.1%	48,263	9.2%	17,153
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	48.2%	24,918	32.1%	9,627	74.2%	19,522	63.0%	10,595	72.5%	41,225	12.0%	6,565
和服(着物)・民芸品	13.0%	17,017	5.6%	5,338	9.7%	8,166	11.3%	8,151	9.3%	39,317	29.3%	14,618
服(和服以外)・かばん・靴	42.2%	40,352	23.7%	20,105	49.2%	28,716	65.4%	30,964	50.3%	73,235	21.2%	15,094
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	11.8%	13,315	10.3%	9,250	10.3%	10,973	14.8%	22,441	10.0%	13,463	12.8%	14,060
書籍・絵葉書・CD・DVD	11.2%	6,872	4.6%	6,835	11.0%	5,551	15.2%	5,902	9.1%	7,728	18.2%	7,918

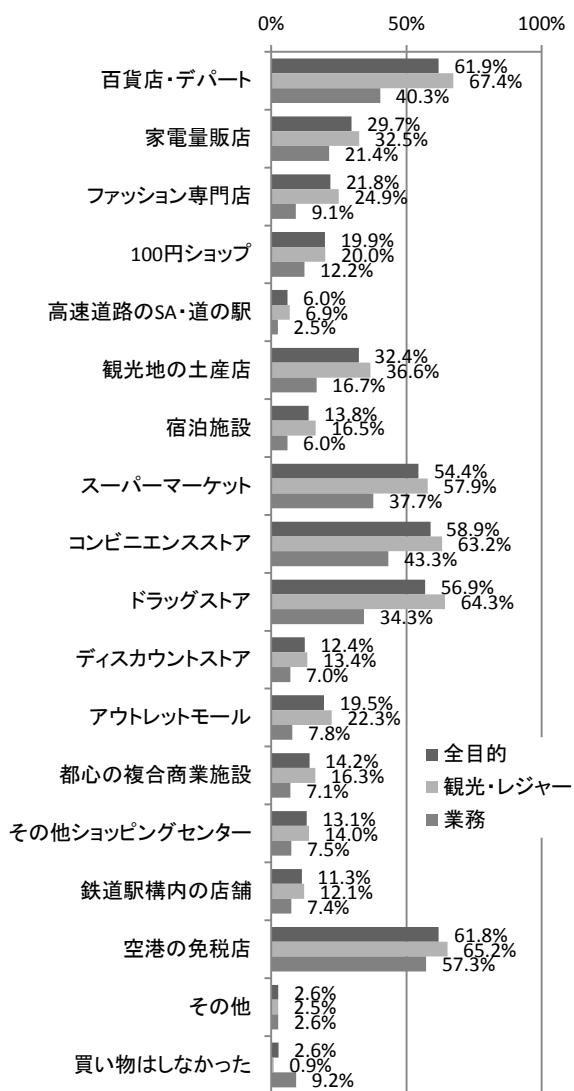
図表 3-2 来訪目的別にみる費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域	来訪目的	韓国		台湾		香港		中国		米国	
			購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類		観光・レジャー	81.1%	5,051	70.8%	9,840	66.0%	10,336	70.6%	13,046	49.8%	6,624
		業務	62.4%	6,659	66.3%	11,895	40.0%	30,250	70.8%	12,280	31.3%	4,972
その他食料品・飲料・酒・たばこ		観光・レジャー	58.6%	5,729	63.1%	8,943	57.4%	10,229	59.3%	17,293	63.4%	11,238
		業務	49.3%	10,005	56.8%	11,005	53.3%	5,400	54.5%	12,801	44.1%	15,378
カメラ・ビデオカメラ・時計		観光・レジャー	2.9%	23,399	7.4%	35,445	11.9%	23,326	25.1%	96,848	2.9%	41,425
		業務	2.2%	22,653	4.2%	38,375	26.7%	35,000	30.3%	84,041	0.4%	12,000
電気製品		観光・レジャー	3.7%	20,481	24.6%	33,148	15.7%	17,310	44.8%	57,544	9.9%	41,619
		業務	4.3%	13,358	27.4%	41,221	26.7%	18,250	30.3%	72,864	3.6%	11,406
化粧品・香水		観光・レジャー	32.2%	10,102	40.0%	17,399	48.1%	18,103	76.0%	48,114	12.8%	17,535
		業務	20.6%	13,562	17.9%	17,318	26.7%	23,667	67.0%	47,841	5.3%	10,430
医薬品・健康グッズ・トイレタリー		観光・レジャー	37.6%	9,323	74.8%	19,634	64.7%	10,714	75.1%	43,676	14.3%	8,864
		業務	17.2%	10,073	69.5%	19,181	40.0%	9,000	62.1%	29,943	6.8%	5,594
和服(着物)・民芸品		観光・レジャー	6.7%	4,854	10.2%	8,666	11.1%	8,580	10.6%	20,602	37.0%	14,042
		業務	2.8%	7,916	1.1%	20,000	13.3%	3,000	3.8%	224,857	19.6%	11,168
服(和服以外)・かばん・靴		観光・レジャー	27.9%	19,406	51.4%	29,201	68.1%	30,692	54.0%	72,213	27.8%	16,031
		業務	9.9%	27,368	28.4%	22,020	20.0%	50,000	32.2%	71,377	11.0%	14,931
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		観光・レジャー	12.7%	9,203	10.0%	10,890	15.7%	23,161	11.8%	12,733	19.8%	16,544
		業務	4.0%	10,197	7.4%	13,646	6.7%	3,000	3.8%	26,000	5.3%	10,954
書籍・絵葉書・CD・DVD		観光・レジャー	4.5%	5,889	10.9%	5,250	16.2%	5,527	10.1%	6,534	23.8%	6,700
		業務	4.1%	9,816	8.4%	3,188	0.0%	-	5.7%	9,938	9.3%	11,930

(3) 買物場所

- 買物場所は「百貨店・デパート」(61.9%)、「空港の免税店」(61.8%)、「コンビニエンスストア」(58.9%)の順となっている(図表3-3)。
- 来訪目的別に見ると、「その他」を除く全ての項目で観光・レジャー客の利用率が高い。また、業務客では「買い物はしていない」の割合が9.2%を占める。

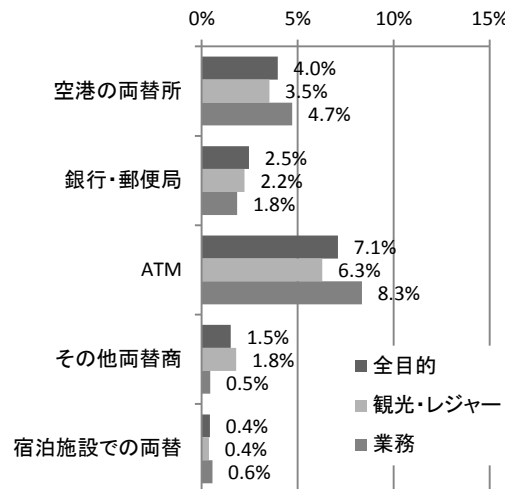
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



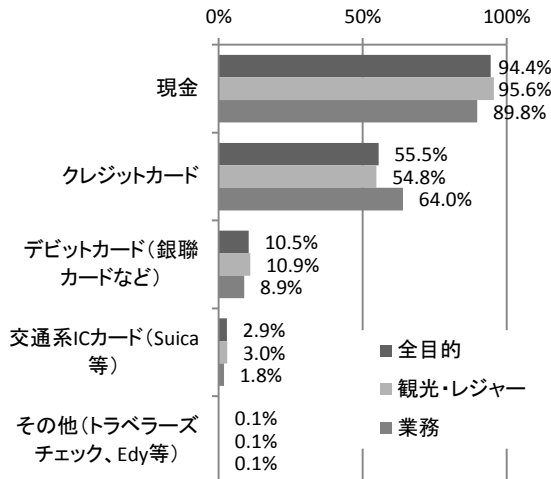
(4) 利用した金融機関と決済方法

- 利用した金融機関を見ると、「ATM」の利用率が7.1%と、他の金融機関に比べて高い(図表3-4)。
- 決済方法は「現金」の利用率が9割を超える。「クレジットカード」は観光・レジャー客に比べ業務客での利用率が高い(図表3-5)。

図表 3-4 利用した金融機関
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



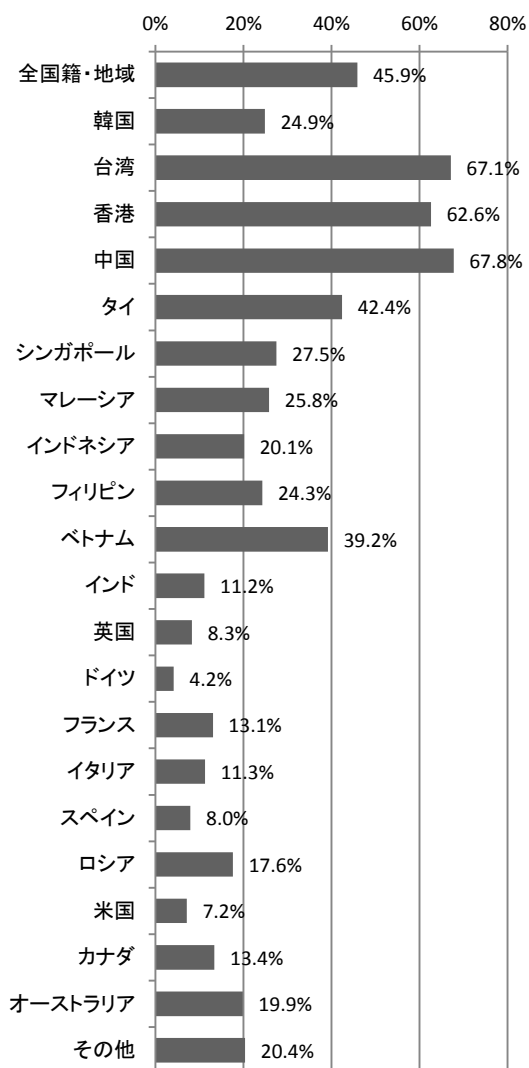
図表 3-5 利用した決済方法
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



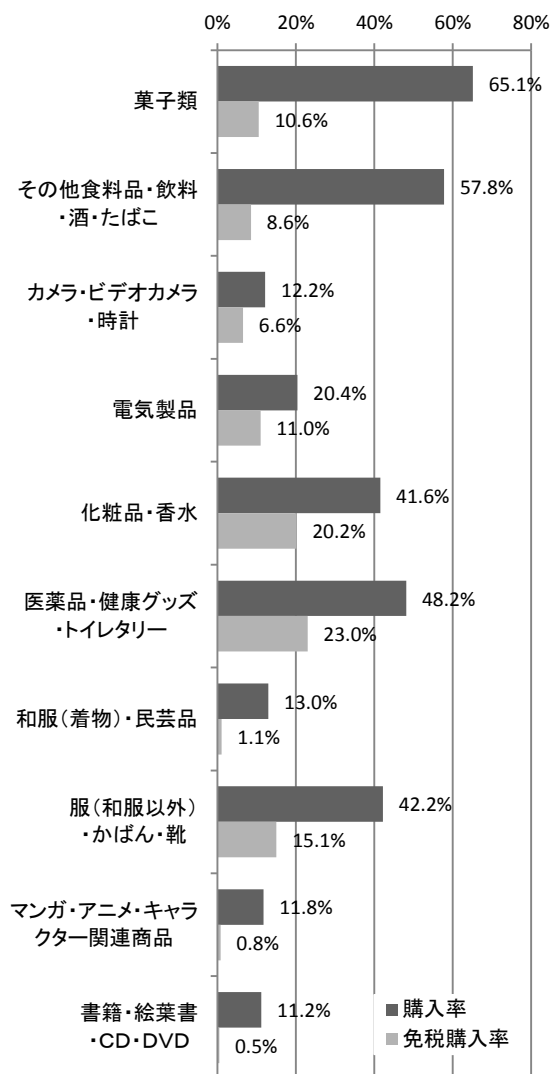
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に**消費税免税手続き**を実施した人の割合は全体の 45.9%である(図表 3-6)。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国で6割を超える。一方、英国やドイツ、スペイン、米国では10%未満と他の国籍・地域に比べて低い。
- 買物の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合(費目別の**免税実施率**、分母は訪日外国人全体)をみると、「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(23.0%)が最も高く、次いで「化粧品・香水」(20.2%)、「服・かばん・靴」(15.1%)の順で高くなっている(図表 3-7)。

図表 3-6 消費税免税手続きの実施率(国籍・地域別)



図表 3-7 費目別購入率と費目別の免税実施率(全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

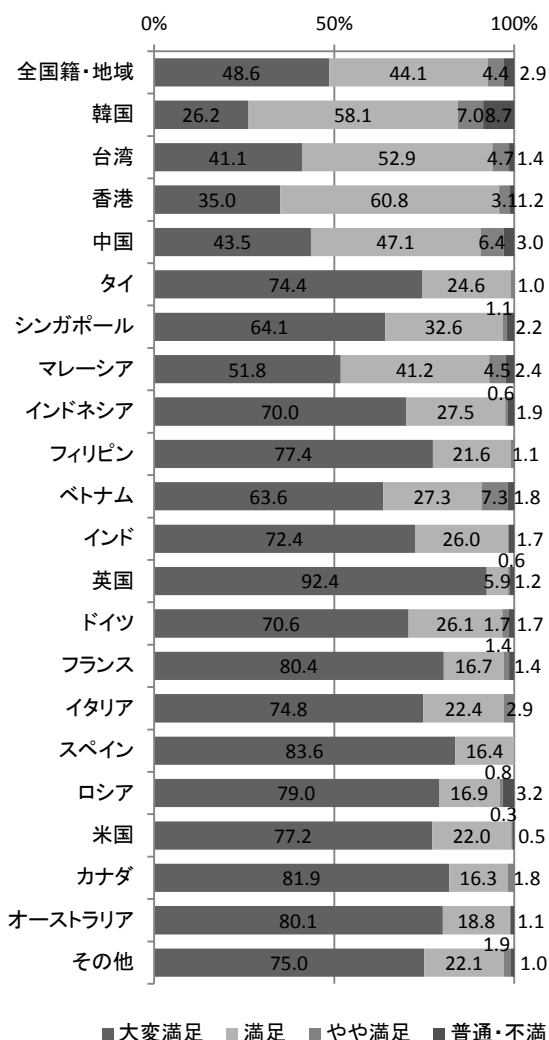
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」48.6%、「満足」44.1%である。
- 国籍・地域別では、英国で「大変満足」の割合が9割超と高い（図表4-1）。

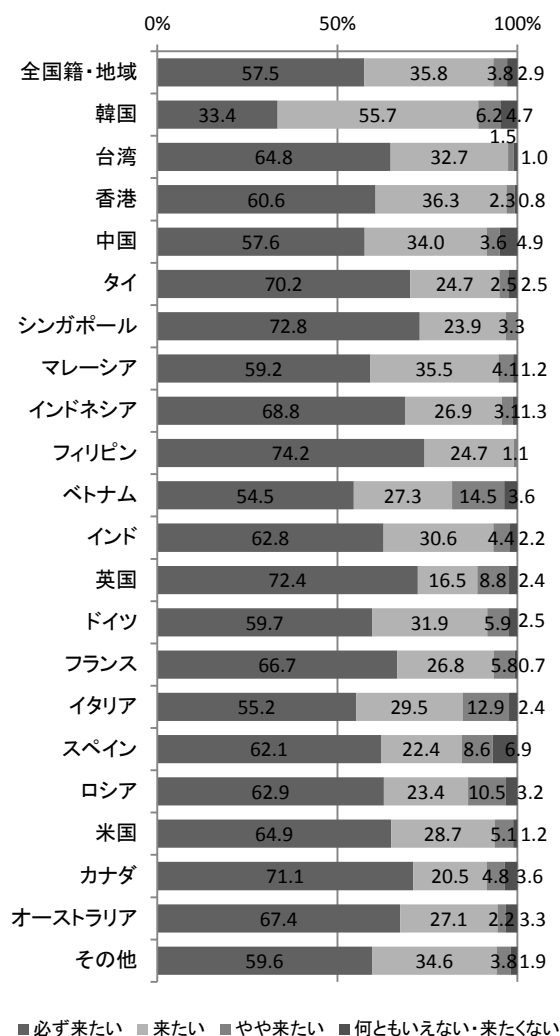
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が57.5%、「来たい」が35.8%である。
- 国籍・地域別では、タイやシンガポール、フィリピン、英国、カナダで「必ず来たい」の割合が7割超と高い（図表4-2）。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 今回の日本滞在中に購入した商品やサービスのうち、最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した購入商品の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「菓子類」(21.7%)、台湾は「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(18.7%)、香港は「服・かばん・靴」(35.3%)、中国は「電気製品」(20.3%)、米国は「和服・民芸品」(27.8%)の割合が高い(図表 4-3)。

- 満足した理由(自由回答形式)を11区分に分類し、商品区分毎に集計した結果を図表 4-4 に示す。「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」では「品質が良いから」とする回答が69.2%と高く、「カメラ・ビデオカメラ」では「日本製だから」とする回答が多かった。「たばこ」や「電気製品」「化粧品・香水」「服・かばん・靴」では「価格が手頃・自国より安いから」とする回答が多くみられた。

図表 4-3 最も満足した購入商品 (主な国籍・地域別)

商品区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
菓子類	21.7	10.8	9.0	4.2	6.2
酒	5.7	1.2	0.8	0.2	1.2
その他食料品・飲料	4.3	1.6	7.5	1.5	5.8
たばこ	1.0	1.2	0.0	0.2	0.0
カメラ・ビデオカメラ	0.9	2.4	3.0	4.7	2.1
時計	1.1	2.6	4.5	10.7	1.2
電気製品	2.4	17.9	9.0	20.3	3.3
化粧品・香水	9.5	8.9	11.3	19.3	3.3
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	14.6	18.7	6.0	11.5	0.8
和服・民芸品	3.0	2.2	1.5	1.2	27.8
服・かばん・靴	16.1	17.7	35.3	14.1	17.4
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	7.0	4.3	4.5	3.0	9.1
書籍・絵葉書・CD・DVD	1.7	1.8	0.8	0.6	5.4
その他の商品	10.7	6.9	6.0	8.1	14.1
その他	0.6	2.0	0.8	0.4	2.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	1,998	508	133	853	241

図表 4-4 最も満足した購入商品についてその理由 (全国籍・地域)

商品区分	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)										
		品質が良いから	デザインが良い・かわいい・きれい	おいしいから	日本製だから	伝統的・日本独特なものだから	好きなブランド・商品だから	自国で入手が難しいから	お土産にいいから・頼まれたから	価格が手頃・自国より安いから	便利だから	その他
菓子類	604	0.5	2.2	55.8	1.0	3.0	5.8	3.0	22.8	5.3	0.2	0.5
酒	136	0.0	0.7	55.1	1.5	2.2	2.2	3.7	16.2	17.6	0.0	0.7
その他食料品・飲料	158	7.6	2.5	51.3	3.2	8.9	0.6	8.2	13.3	3.8	0.0	0.6
たばこ	28	10.7	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0	10.7	10.7	50.0	0.0	0.0
カメラ・ビデオカメラ	119	23.5	4.2	0.0	33.6	0.0	8.4	10.1	0.0	18.5	0.0	1.7
時計	175	18.9	31.4	0.0	22.3	0.0	2.3	4.6	2.3	18.3	0.0	0.0
電気製品	369	34.1	2.4	0.0	23.8	0.0	3.8	5.4	0.3	27.6	1.6	0.8
化粧品・香水	473	43.6	1.7	0.0	11.2	0.0	5.3	3.2	3.8	30.4	0.0	0.8
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	481	69.2	0.6	0.0	7.9	0.0	3.5	3.7	5.8	8.1	0.2	0.8
和服・民芸品	286	4.9	31.1	0.0	5.6	28.0	6.6	3.8	13.3	1.0	0.3	5.2
服・かばん・靴	803	15.6	36.6	0.0	3.9	0.6	4.4	4.5	2.1	31.6	0.1	0.6
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	284	9.5	24.3	0.0	2.8	0.0	20.4	20.4	12.0	7.7	0.0	2.8
書籍・絵葉書・CD・DVD	73	16.4	13.7	0.0	0.0	1.4	19.2	32.9	5.5	9.6	0.0	1.4
その他の商品	427	23.4	29.3	0.0	10.1	1.9	3.0	7.5	9.1	13.6	1.4	0.7
その他	47	27.7	6.4	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	2.1	19.1	40.4
全体	4,463	23.2	15.4	11.1	8.3	2.9	5.6	6.1	8.2	17.0	0.6	1.5

注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

(4) 最も満足した飲食

- 最も満足した購入商品と同様に、今回の日本滞在中の飲食で最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した飲食の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「寿司」(23.9%)、台湾は「ラーメン」(27.1%)、香港は「肉料理」「魚料理」(23.1%)、中国は「魚料理」(25.9%)、米国は「寿司」(27.9%)の割合が高い(図表4-5)。

- 満足した理由(自由回答形式)を14区分に分類し、飲食区分毎に集計を行った結果を図表4-6に示す。いずれの飲食区分でも「美味しい」が圧倒的に多いが、その他の理由では「寿司」や「魚料理」で「品質が良い(新鮮など)」の割合が高い。

図表 4-5 最も満足した飲食 (主な国籍・地域別)

飲食区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
寿司	23.9	11.8	13.5	16.4	27.9
ラーメン	14.2	27.1	17.9	17.0	13.9
そば・うどん	10.0	5.6	1.9	4.6	7.6
肉料理	20.4	17.2	23.1	13.0	16.4
魚料理(寿司を除く)	7.9	11.8	23.1	25.9	6.6
小麦粉料理	5.0	2.8	0.0	1.8	5.3
その他日本料理	7.7	9.8	10.3	5.5	9.2
外国の料理	0.4	0.2	1.3	0.1	1.0
その他料理	3.6	3.9	2.6	2.6	3.9
菓子類	2.9	6.7	2.6	8.9	3.7
果物	0.1	0.3	0.6	0.7	0.2
酒	2.7	0.5	0.0	0.7	2.3
その他食料品・飲料	1.3	2.5	3.2	3.0	2.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
標本数	2,798	612	156	878	488

図表 4-6 最も満足した飲食についてその理由 (全国籍・地域)

飲食区分	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)													
		美味しい	品質が良い	量や種類が適切	価格が手頃・自国より安い	有名である	好きな料理・食品である	珍しい・新しい	健康に良い	デザインが良い・かわいい・きれい	伝統的・日本独特	自国で味わうことができないから	店のサービスや雰囲気	宗教や信条、体質等の理由	その他
寿司	1,386	68.5	20.2	0.9	2.0	0.3	1.2	0.9	0.9	0.1	2.9	1.4	0.0	0.3	0.5
ラーメン	979	88.9	0.2	0.7	1.0	0.6	1.6	0.7	0.0	0.0	3.0	1.7	0.2	0.0	1.3
そば・うどん	453	85.7	1.3	0.4	0.7	0.2	1.3	2.2	0.2	0.2	3.8	1.5	0.4	0.0	2.0
肉料理	1,084	81.6	7.7	0.6	1.8	0.4	1.0	0.9	0.6	0.0	1.6	1.7	1.3	0.1	0.7
魚料理	708	66.2	23.9	0.7	1.1	0.4	2.0	1.3	0.4	0.0	2.0	1.6	0.1	0.0	0.3
小麦粉料理	258	76.7	0.8	1.9	0.4	0.4	1.2	7.0	0.0	0.0	5.4	1.9	0.4	0.0	3.9
その他日本料理	543	77.3	2.8	1.1	2.0	0.0	1.3	0.9	1.3	2.6	6.4	1.7	0.4	0.2	2.0
外国の料理	28	71.4	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	7.1
その他料理	200	77.0	1.0	4.5	3.0	0.5	1.5	2.0	0.5	0.5	2.5	2.0	0.5	0.5	4.0
菓子類	279	81.0	1.8	1.4	1.8	0.7	3.2	4.3	0.0	0.4	1.4	1.8	0.0	0.0	2.2
果物	14	78.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
酒	139	84.2	1.4	0.0	0.7	0.0	0.0	1.4	0.7	0.0	5.0	5.0	0.0	0.0	1.4
その他食料品・飲料	129	72.1	4.7	0.8	3.1	0.8	1.6	2.3	4.7	0.8	3.9	3.1	0.0	0.8	1.6

注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

5. 役に立った旅行情報源

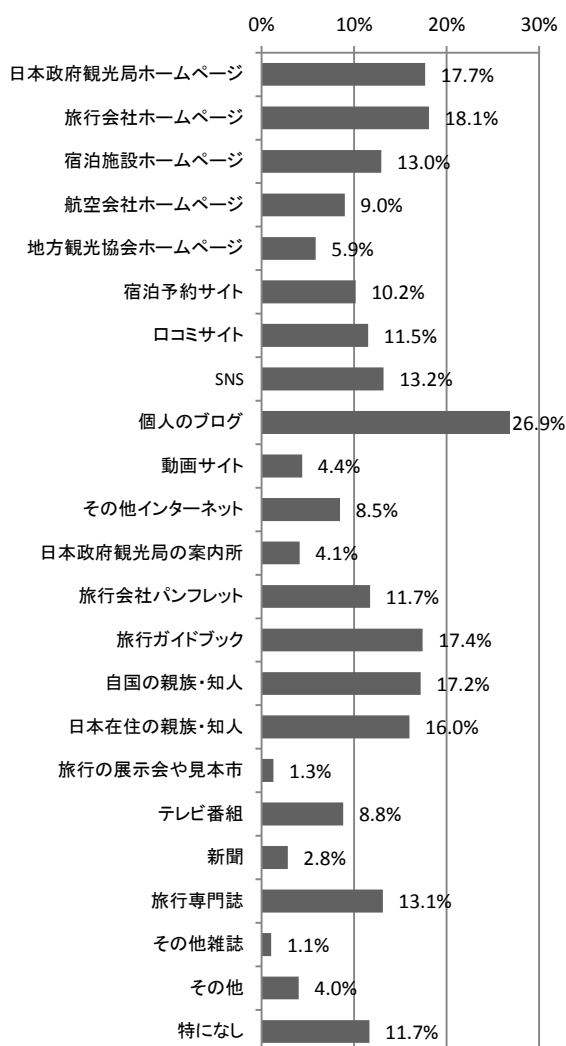
(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「個人のブログ」(26.9%)、「旅行会社ホームページ」(18.1%)、「日本政府観光局ホームページ」(17.7%)の順で多い(図表 5-1)。
- 「日本政府観光局の案内所」の選択率は4.1%であった。

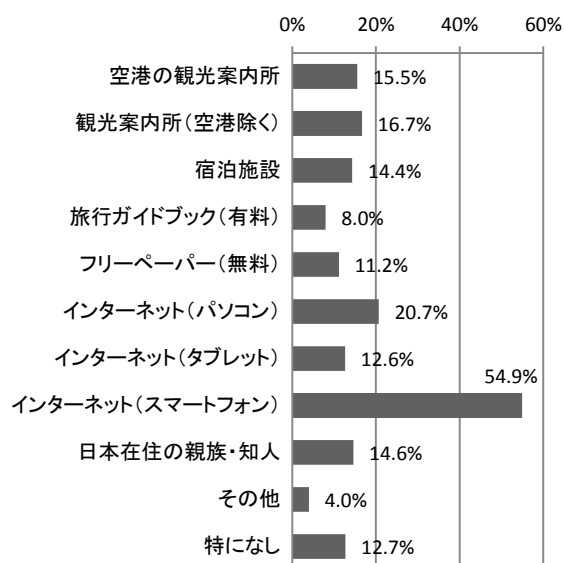
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源

- 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったものでは「インターネット(スマートフォン)」の選択率が54.9%と半数を超えた。次いで「インターネット(パソコン)」(20.7%)の選択率が高い(図表 5-2)。

図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



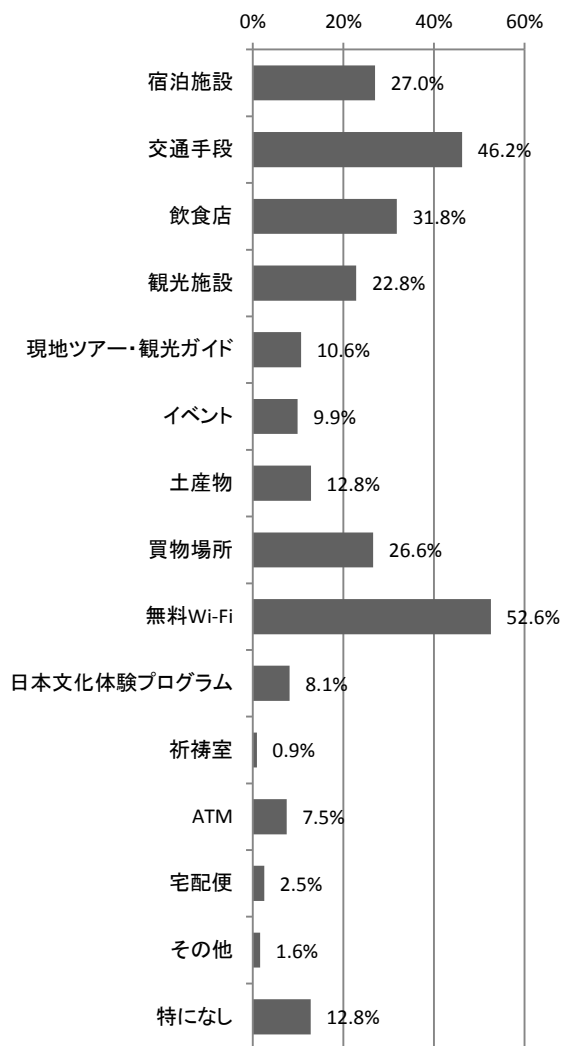
図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(3) 日本滞在中にあると便利な情報

- 日本滞在中にあると便利な情報では「無料Wi-Fi」(52.6%)が最も多く、次いで「交通手段」(46.2%)、「飲食店」(31.8%)、「宿泊施設」(27.0%)、「買物場所」(26.6%)をあげる回答が多い(図表5-3)。

図表 5-3 日本滞在中にあると便利な情報
(全国籍・地域、複数回答)

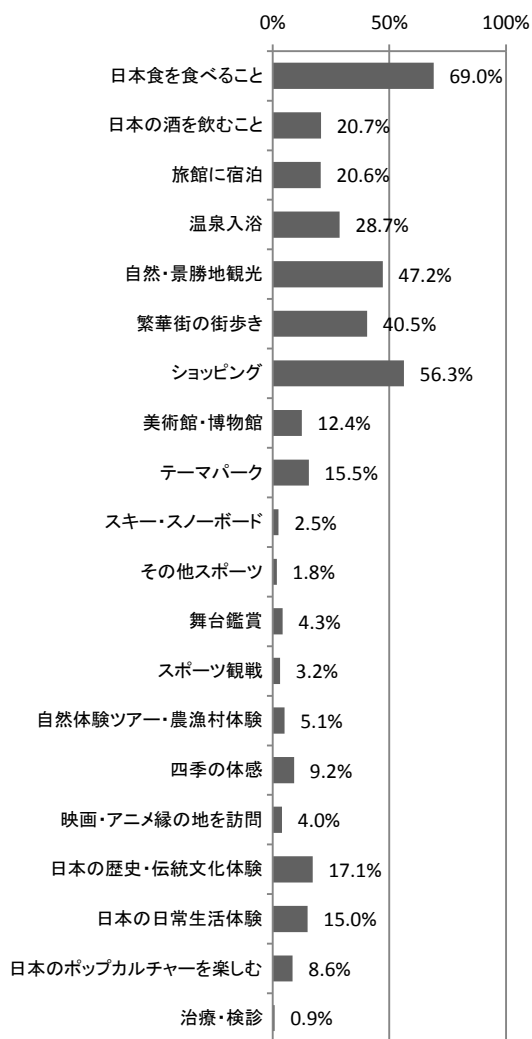


6. 日本滞在中の行動

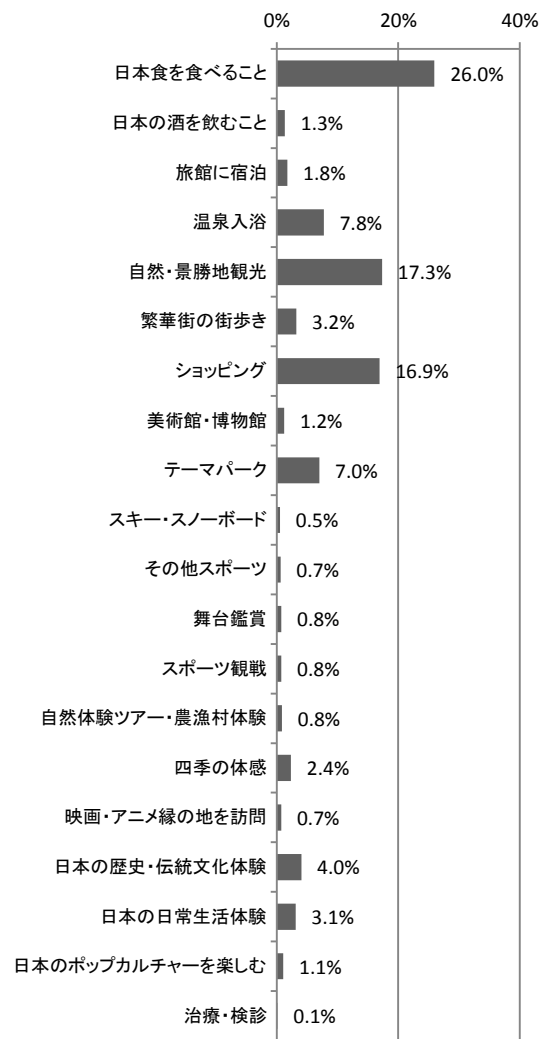
(1) 訪日前に期待していたこと

- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が 69.0%と最も多かった。次いで「ショッピング」(56.3%)、「自然・景勝地観光」(47.2%)、「繁華街の街歩き」(40.5%)、「温泉入浴」(28.7%)の順が多い(図表 6-1)。
- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(26.0%)、「自然・景勝地観光」(17.3%)、「ショッピング」(16.9%)、「温泉入浴」(7.8%)の順となった(図表 6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



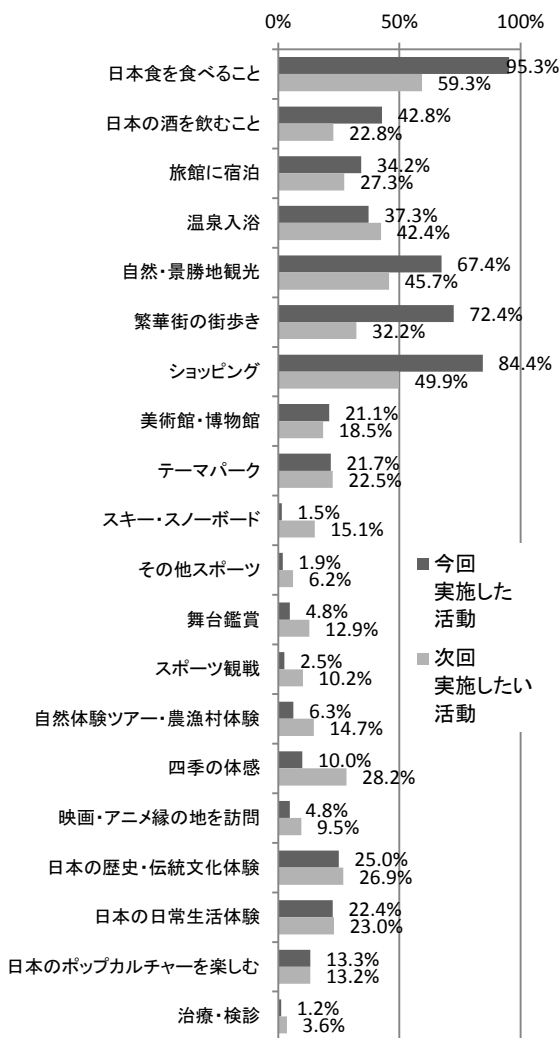
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」「日本の酒を飲むこと」の順で選択率が高い(図表 6-3)。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「自然・景勝地観光」「温泉入浴」「繁華街の街歩き」の順で選択率が高い。

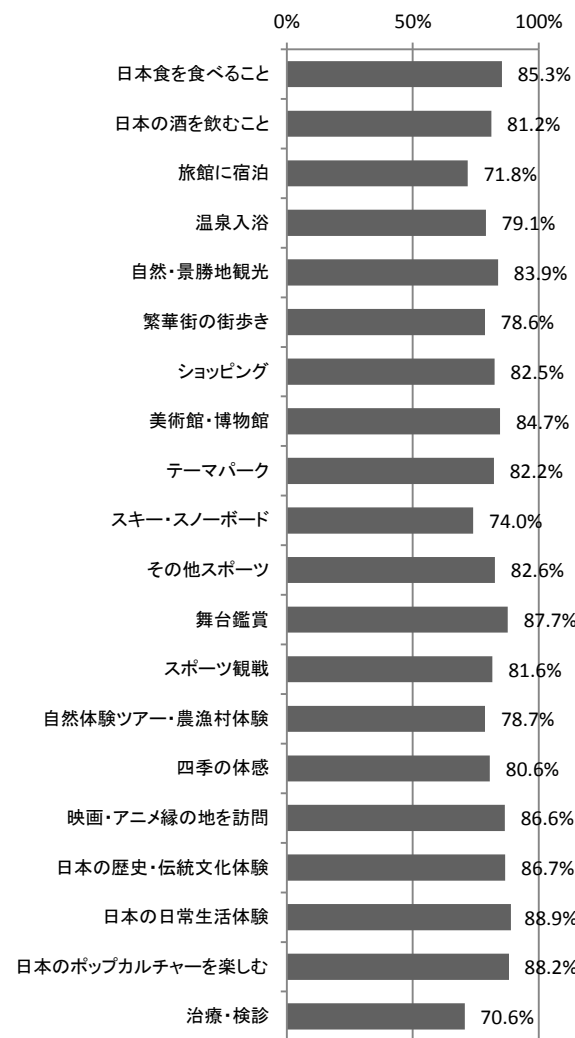
(3) 今回したことの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「日本の日常生活体験」(88.9%)、「日本のポップカルチャーを楽しむ」(88.2%)、「舞台鑑賞」(88.2%)、「映画・アニメ縁の地を訪問」(86.6%)の順で多かった(図表 6-4)。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと (全国籍・地域、複数回答)



図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合 (全国籍・地域、複数回答)



Ⅱ 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要
2. 調査結果の利用上の注意
3. 調査票選択肢の定義と具体例
4. 調査結果の精度

<集計表>

【全目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 第1表 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第2表 | 居住地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第3表 | 訪問地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第4表 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第5表 | 居住地別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第6表 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第7表 | 居住地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第8表 | 訪問地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第9表 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 第10表 | 訪問地別 | 平均泊数 |
| 第11表 | 国籍・地域別 | 消費税に係る免税手続き実施状況 |
| 参考表1 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表2 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表3 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

【観光・レジャー目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 参考表4 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 参考表5 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 参考表6 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 参考表7 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表8 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表9 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

1. 調査概要

(1) 調査対象者

日本を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、乗員を除く。

(2) 調査場所

下記空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビー

新千歳空港、函館空港、仙台空港、新潟空港、東京国際空港（羽田空港）、成田国際空港、小松空港、富士山静岡空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、関門（下関）港、高松空港、福岡空港、博多港、厳原港、鹿児島空港、那覇空港

(3) 調査時期

平成 27 年 4 月 16 日（木）～6 月 15 日（月）

(4) 調査方法

下記 12 言語対応のタブレット端末または紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施。

英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語

(5) 回答数

20 の国籍・地域（韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、米国、カナダ、オーストラリア）と「その他の国籍・地域」の計 21 区分について目標回答数を設定し、合計 9,710 人を目標に調査を実施。10,045 人（うち旅行中支出の有効回答数 9,941 人）の回答を得た。

(6) その他

本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 2 条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

2. 調査結果の利用上の注意

(1) 国籍・地域別ウェイトバック集計

本調査の回答数は国籍・地域毎に抽出率が異なるため、母集団構成に合わせることを目的として国籍・地域別ウェイトバック集計を行っている。具体的には、第 1 表、第 4 表、第 6 表、第 9 表、第 11 表および参考表の国籍・地域別集計の『全体』列に係る数値（標本数を除く）について、20 の国・地域と「その他の国籍・地域」の計 21 区分の訪日外客数を元に重み付けを行って算出した。当該ウェイトバック集計の算出式は次の通りである。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

X : 全体（全国籍・地域）の統計値

x_i : 国籍・地域 i の統計値

N_i : 国籍・地域 i の訪日外客数

なお、居住地別や訪問地別のウェイトバック集計は行っていないため、第 2 表、第 3 表、第 5 表、第 7 表、第 8 表、第 10 表では『全体』列の表記がない点に留意されたい。

(2) 旅行支出の円換算方法

旅行支出については、円または自国の通貨で調査し、原則として IMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMF にデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドルおよび香港ドルについては FRB（連邦準備制度理事会）、ドン（ベトナム通貨）については財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

(3) 平成 27 年からの変更点

平成 27 年 1-3 月期より調査設計ならびに調査票を一部変更した。変更点は下記に示す通りである。

○調査地点（空海港）の追加

従来の 11 空海港に加え、函館空港、小松空港、富士山静岡空港、関門（下関）港、厳

原港、鹿児島空港を新たに追加するとともに、新潟空港での調査を再開した。

○調査対象（国籍・地域）の追加

従来の18国籍・地域に加え、イタリアおよびスペインを追加した。

○目標回答数の拡充

従来の6,600人から9,710人に拡充した。

○目標精度の変更

従来「旅行総支出」の目標精度を設定しているが、韓国、台湾、中国については「買物代」の目標精度を併設した。

○調査票の変更

新たに追加した設問は以下の通り。

- ・ 設問 D2：ツアー商品や往復航空（船舶）券の申し込み方法
- ・ 設問 D3：ツアー商品や往復航空（船舶）券の手配時期
- ・ 設問 E：訪問地毎の宿泊施設種類および支出金額（訪問地には出入国空海港を含めた）
- ・ 設問 J5：一番満足した飲食の名称と満足した理由
- ・ 設問 J7：世帯年収

また、調査を取りやめた設問は以下の通り。

- ・ 主な宿泊地における費目別旅行中支出（旧調査票の設問 F4）
- ・ 旅行出発前に支払った宿泊料金および JR Pass 料金（旧調査票の設問 E2）

（４）その他の注意点

集計事項により、標本数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。

調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

一部に無回答データが存在することから、合計値と内訳の積算値は必ずしも一致しない。

3. 調査票選択肢の定義と具体例

(1) 設問 C 4 買物場所

百貨店・デパート

原則として百貨店協会加盟の店舗

家電量販店

PC やカメラ、電気製品を専門に販売する店舗

ファッション専門店

服・靴・靴・アクセサリ・高級腕時計などを専門に販売する店舗

100 円ショップ

店内の商品を原則として 1 点 100 日本円均一で販売する形態の小売店

高速道路の SA・道の駅

高速道路のサービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA)、国土交通省に登録されている「道の駅」

観光地の土産店

観光地内にある小売店

宿泊施設

旅館・ホテル等の館内に併設されている土産店

スーパーマーケット

高頻度に消費される食料品や日用品などをセルフサービスで短時間に買えるようにした小売店舗

コンビニエンスストア

年中無休で長時間の営業を行い、小規模な店舗において主に食品、日用雑貨など多数の品種を扱う形態の小売店

ドラッグストア

医薬品や化粧品、トイレタリーを中心とし、併せて日用品や文房具、食料品などを取扱う店舗

ディスカウントストア

一時的なセールではなく常に低価格で商品を提供する安売り店舗で、一般的には生鮮食料品を除く生活用品を総合的に取り扱う

アウトレットモール

「メーカー品」（通常、メーカーのブランド名を表示したもの）や、「高級ブランド品」（通常、百貨店などで高額でも購入者がつき、販売可能なもの）を低価格で販売する複数のアウトレット店舗を一箇所に集めモールを形成したショッピングセンター

都心の複合商業施設

都心部に立地し、商業施設や飲食施設、映画館、遊技場などの娯楽施設などが一体的に整備された施設

その他ショッピングセンター

複数の小売店舗が入居する商業施設で、上記の買物場所に当てはまらないもの

鉄道駅構内の店舗

駅構内にある小型売店

注) 駅ビルは「百貨店・デパート」に含まれる。

空港の免税店

空港の制限区域内にあるブランドショップ

その他

上記に当てはまらない買物場所（書店、CD・DVD・レコード販売店、家具屋、観光施設内にある店舗、アンテナショップ、郵便局、質屋・金券ショップなど）

(2) 設問 F 支出費目

a. 宿泊料金

ホテル、旅館、国民宿舎、モーテル、簡易宿泊所、ベッドハウス、山小屋、下宿屋、会員宿泊所、共済組合宿泊所、保養所、ユースホステル、リゾートクラブ、合宿所、長期滞在者の家賃、京町家での宿泊料金（賃貸借契約を結ぶ形式のもの）

注) 日本訪問前にインターネット等で決済したものを含む。日本国外で宿泊した分の料金は含まれない。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる宿泊料金は含まれない。

b. 飲食費

食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、ハンバーガー店、飲食系の移動販売（その場で調理を行うもの）、配達飲食サービス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる飲食費は含まれない。作り置きのお弁当類を購入した場合には e2. その他食料品・飲料・酒・たばこに分類。

c. 交通費

c1. 航空

飛行機（日本国内の移動のみ）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の航空運賃は含まれない。

C2. Japan Rail Pass

JR グループ各社が外国人旅行者向けに提供している特別企画乗車券

注) 日本訪問前に予め購入する必要がある「Japan Rail Pass」に加え、日本国内で購入可能な外国人旅行者向けの JR 特別企画乗車券を含む。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール

JR、鉄道、路面電車、地下鉄、モノレール、案内軌条式鉄道（ゆりかもめなど）、鋼索鉄道（ケーブルカー）、交通系電子マネーのカード購入費

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c4. バス・タクシー

乗合バス（路線バス）、貸切バス（団体観光バスなど）、ハイヤー、タクシー

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c5. レンタカー

レンタカー、自動車リース

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。ガソリン代や有料道路料金は c6. その他交通費に分類。

c6. その他交通費

船舶（日本国内の移動のみ）、高速道路、高速道路料金、有料道路料金、有料橋料金、有料トンネル料金、有料駐車場、ガソリン

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の船舶運賃は含まれない。貸ボート、遊漁船業は d6. その他娯楽サービス費に分類。

d. 娯楽サービス費

d1. 現地ツアー・観光ガイド

日本国内での現地ツアー催行、観光案内（ガイド）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d2. ゴルフ場・テーマパーク

次の施設利用料：ゴルフ場、ゴルフ練習場、ボウリング場、テニス場、フィットネスクラ

ブ、プール、アイススケート場、テーマパーク、遊園地、公園

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d3. 舞台鑑賞・スポーツ観戦

次のチケット料金：音楽コンサート、演劇、歌舞伎、寄席、相撲興行場、ボクシング場、野球場（プロ野球興行用）、プロレス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d4. 美術館・博物館・動物園・水族館

次の入場料：美術館、博物館、動物園、植物園、水族館、公民館、図書館

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d5. スキーリフト・スキー用品レンタル

索道（スキーリフト）の利用料金

以下のレンタル料：スキーウェア、スキー板、スノーボード板、スケート靴など

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d6. その他娯楽サービス費

映画館、競輪場、競馬場、モータボート競走場、小型自動車競走場、ビリヤード場、囲碁・将棋所、マージャンクラブ、パチンコホール、ゲームセンター、ダンスホール、マリーナ、遊漁船、芸妓（げいぎ）、カラオケボックス業、場外馬券売場、場外車券売場、釣堀業

以下のレンタル料：スポーツ用品、スケート靴、自転車（レンタサイクル）、テント、ヨット、モータボート、衣装、ビデオ、本、医療・福祉用具

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

e. 買物代

e1. 菓子類

キャラメル、ドロップ、キャンデー、チョコレート、チューインガム、焼菓子、ビスケット、米菓、和生菓子、洋生菓子、スナック菓子、その他菓子類

e2. その他食料品・飲料・酒・たばこ

・菓子類を除く食料品全般：野菜、果物、豆類、いも類、卵、魚介類、肉類、缶詰・瓶詰、乳製品、冷凍食品、食用油、精米、乾めん、即席めん、マカロニ・スパゲッティ、生めん、パン、ジャム、はちみつ、調味料・香辛料、みそ、レトルト食品、即席ラーメン、総菜、弁当（作り置きのもの）、豆腐、納豆

・飲料・酒全般：清酒、みりん、ビール、発泡酒、ウイスキー類、果実酒類、合成清酒、焼酎、スピリッツ、リキュール、緑茶（茶葉）、紅茶（茶葉）、ウーロン茶（茶葉）、コーヒー（豆または挽いたもの）、炭酸飲料、果実飲料、緑茶飲料、紅茶飲料、ウーロン茶飲料、コーヒー飲料、麦茶飲料、豆乳、ミネラルウォーター、スポーツドリンク

・たばこ全般

注) 屋台や移動販売でその場で調理して提供されるものは b. 飲食費に分類。宿泊料金に含まれている飲食費は a. 宿泊料金に計上。

e3. カメラ・ビデオカメラ・時計

カメラ、デジタルカメラ、DVD-ビデオ、ビデオカメラ、カメラ関連の部品（フィルタ、フード、三脚、雲台、セルフタイマ、距離計、露出計、シャッター、ボディなど）、望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、拡大鏡、カメラ用レンズ、光学レンズ、その他の光学機械の部分、腕時計、置時計、ストップウォッチ、タイマー時計、時計の部品

e4. 電気製品

炊飯器、ジャーポット、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、電磁調理器、エアコン、扇風機、換気扇、電気温水器、除湿器、加湿器、空気清浄機、電気アイロン、電気掃除機、電気洗濯機（洗濯乾燥機を含む）、洗濯物乾燥機、電気温水洗浄便座、電気かみそり、電気ストーブ、電気カーペット、電気マッサージ器具、電球、ランプ、白熱電灯、蛍光灯、携帯電灯、懐中電灯、乾電池、蓄電池、ステレオセット、デジタルオーディオディスクプレイヤー、補聴器、スピーカ、マイクロホン、イヤホン、テレビ受信機、ラジオ受信機、電話機、ファクシミリ、携帯電話機、PHS、カーナビゲーションシステム、デスクトップパソコン、ノートパソコン、サーバ用パソコン、外部記憶装置、プリンタ、電気製品の部品

e5. 化粧品・香水

香水、オーデコロン、頭髮用化粧品（シャンプー、ヘヤーリンス、養毛剤、整髪料など）、皮膚用化粧品（クリーム、乳液、化粧水、パックなど）、仕上用化粧品（ファンデーション、おしろい、口紅、ほほ紅、アイメイクアップなど）、日やけ止め、ひげそり用化粧品、歯磨剤

注）歯ブラシ、化粧用ブラシはe11. その他買物代に分類。

e6. 医薬品・健康グッズ・トイレタリー

医薬品製品（風邪薬、胃腸薬、湿布薬、目薬など）、医薬部外品（清涼剤、腋臭防止剤、洗眼薬、防虫剤、殺そ剤、外用消毒剤、軟膏剤、ビタミン剤などサプリメント）、磁気ネックレス、マッサージ用具（電気製品でないもの）、美顔用具（電気製品でないもの）、石けん・合成洗剤、界面活性剤、柔軟仕上げ剤、医療用ガーゼ、包帯、脱脂綿、ばんそうこう、綿棒、紙タオル、紙ナプキン、紙おむ

つ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパーなどの紙製衛生用品

e7. 和服（着物）・民芸品

・和服（着物）、帯、浴衣、足袋類などの和装製品

・日本の地域独自の手工芸品に該当する以下製品：織物、染色品、陶磁器、漆器、ガラス容器、木工品、竹工品、金工品、仏壇、仏具、和紙、文具（筆、墨、硯、そろばん）、石工品、人形、郷土玩具、扇子、団扇、和傘、提灯、和楽器、神祇調度、慶弔用品、工芸用具、工芸材料、アクセサリ（首飾り、腕輪、指輪、イヤリング、ブローチ、カフスボタン、タイピン）など

e8. 服（和服以外）・かばん・靴

衣服、スポーツ用衣服、下着・寝着類、帽子、毛皮製衣服、ネクタイ、スカーフ、ハンカチーフ、手袋、ベルト、腕時計用革バンド、かばん、ハンドバッグ、リュック、ランドセル、財布、靴・履物、スポーツ用靴（登山靴、スケート靴、ゴルフ靴など）、スリッパ、サンダル

注）和服や着物など民芸品に相当するものはe7. 和服（着物）・民芸品に分類。

e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品

マンガ・アニメ・キャラクター関連の以下製品：がん具（おもちゃ、テレビゲーム、人形、ぬいぐるみ、フィギュアなど）、アクセサリ、文房具、ポスター、カレンダーなど

e10. 書籍・絵葉書・CD・DVD

新聞、書籍、マンガ、雑誌、定期刊行物、その他の出版、絵葉書、CD、DVD、レコード、テープ、ゲームソフト（CD、DVD、カセット）、コンピュータソフト（CD、DVDなど）

注) マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に相当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクターに分類。

e11. その他買物代

花、寝具、じゅうたん・カーペット、タオル、カーテン、クッション、家具、文房具、箸（はし）、台所用品（包丁、まな板など）、食器、宝石・貴金属・アクセサリ、乗用車・二輪自動車・自転車とその部品、磁気テープ・ディスク（録音・録画用）、がん具（おもちゃ）、楽器、歯ブラシ、化粧用ブラシ、清掃用品（ほうき、はたき、モップ）、洋傘、マッチ、たばこ用ライター、模型（地球儀、食品模型）、魔法瓶、線香類、眼鏡、眼鏡わく、眼鏡レンズ、コンタクトレンズなど

注) 日本人形や和傘など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品、文房具やがん具（おもちゃ）などでマンガ・アニメ・キャラクター関連商品に該当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に分類。

f. その他

銀行やATMの手数料、両替手数料、保険料、郵便、宅配便の利用料金、公衆電話、携帯電話などの通話料金、学校、専門学校などの授業料、医療費、託児サービス・介護サービスの利用料、クリーニング、コインランドリー、理容店、美容院、銭湯・温泉浴場、エステティックサロン、ネイルサロン、手荷物預かり所、写真現像、その他

注) 現地ツアー料金に含まれる保険料は d1. 現地ツアー・観光ガイドに計上。電話機本体の購入額は e4. 電気製品に分類。d1 から d5 までに該当しない娯楽サービス費は d6. その他娯楽サービス費、e1 から e10 までに該当しない買物代は e11. その他買物代に分類。

4. 調査結果の精度

(1) 国籍・地域別の旅行総支出

	標準誤差率	有効回答数
韓国	1.5%	2,997
台湾	2.3%	798
香港	4.7%	197
中国	2.9%	939
タイ	4.5%	112
シンガポール	10.7%	51
マレーシア	6.0%	135
インドネシア	5.4%	68
フィリピン	13.5%	90
ベトナム	10.0%	33
インド	9.3%	98
英国	6.6%	80
ドイツ	8.2%	52
フランス	6.5%	65
イタリア	5.4%	126
スペイン	7.3%	65
ロシア	7.7%	56
米国	3.5%	395
カナダ	7.1%	78
オーストラリア	5.6%	110
その他	7.6%	52

(2) 国籍・地域別の買物代

	標準誤差率	有効回答数
韓国	3.0%	3,447
台湾	4.6%	794
香港	7.3%	199
中国	5.3%	972
タイ	10.4%	120
シンガポール	27.7%	58
マレーシア	16.7%	154
インドネシア	12.0%	90
フィリピン	14.0%	117
ベトナム	16.4%	30
インド	13.0%	128
英国	10.3%	98
ドイツ	12.9%	46
フランス	13.6%	58
イタリア	12.3%	113
スペイン	11.9%	57
ロシア	16.1%	74
米国	9.9%	444
カナダ	30.6%	95
オーストラリア	10.0%	109
その他	16.3%	64

訪日外国人の消費動向
平成 27 年 4-6 月期 報告書

発 行 平成 27 年 7 月

編 集 国土交通省観光庁
観光戦略課調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番 3 号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27216、27215

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>